Panasonic

詳細操作ガイド
電子書籍タブレット

品番 UT-PB1

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

●詳細操作ガイドをよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

困ったときは?

こんな表示が出たら　：146 ページ
故障かな !?　：147 ～ 151 ページ
Q&A（よくあるご質問）：152 ページ

■ 本書での電子書籍の説明について

本書では、電子書籍とその使い方について、Raboo（ラブー）※からダウンロードした書籍を中心に説明しています。他のブックストアの使い方については、それぞれの書店アプリのヘルプやユーザーガイドなどをご確認ください。（P57）

※Raboo とは楽天株式会社が開設する電子書籍ストアです。

最新のサポート情報は、下記サポートサイトでご確認ください。

http://panasonic.jp/support/npa/

UT-PB1で気軽に楽しむ時間

例えば

外出先のカフェで楽しむ

Raboo ご利用の場合

- 読みかけの本や新着の本をまとめて表示
- 無線 LAN 接続して書評やランキングを確認
- ジャンルや著者別など好みの分類で読みたい本をかんたんに探せる

※Raboo 以外のブックストアについては ➜57

無線 LAN について

無線 LAN 接続するには、無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）が必要です。

お部屋ジャンプリンク（DLNA）

P58

当社製お部屋ジャンプリンク（DLNA）対応レコーダーやパソコンなどの DLNA 対応機器と無線 LAN 接続して、テレビ視聴やコンテンツ再生ができます

インターネット

P67

気になったワードをその場でかんたん検索

メール

P77

すぐに起動できるのでメールチェックも気軽にできます

他にも…

写真や音楽の再生、DIGA リモコンやMeMORAなど様々なアプリケーションをお楽しみいただけます。

無線 LAN について

無線 LAN 接続するには、無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）が必要です。

戻る

もくじ

準　備

基本の操作

無線 LAN 接続

電子書籍を読む

■ Raboo を利用する

■他のブックストアを利用する

DLNA で映像を見る

インターネットを楽しむ

メールを送受信する

ビデオや写真を見る

音楽を聴く

次のページに続く

記録する

その他

■ 詳細操作ガイド（PDF ファイル）の見かた

表示モードを変更してお使いください。

次の順でタップする

「(表示モード) A」→「単一ページ」

- 表示が消えている場合、画面の中央をタップすると表示されます。

ページをめくるには

画面をフリックする

- フリックする方向によって、ページが進んだり戻ったりします。
- B を目安にプログレスバーをドラッグすると、表示ページを素早く変更することができます。

キーワードで検索するには

C をタップし、検索文字を入力する

付属品

付属品をご確認ください。
記載の品番は、2011 年 6 月現在のものです。

USB 接続ケーブル （VFA0546） 	**AC アダプター** （RFEA225J） 	**電源コード** （K2CA29A00019）
本機はリチウムイオン充電式電池を内蔵しています。		

● 包装材料などは商品を取り出したあと、適切に処理をしてください。

まずお読みください

記録内容の補償はできません

- 本製品におけるデータの破損につきましては、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品および内蔵メモリーの不具合で撮影や録音されなかった場合の内容の補償についてはご容赦ください。
- 本製品を修理した場合、内蔵メモリーはお買い上げ時の状態になるときがあります。購入済みの書籍はサービス提供会社の規定に従って、再度ダウンロードができます。

本書の見かた

- 本文中やさくいんの参照ページをクリックすると、該当ページへ移動します。

クリックすると、直前に表示していたページに戻ります。

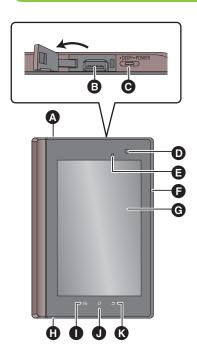
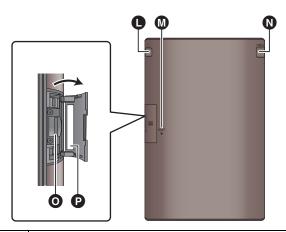
説明が次のページに続きます。クリックして次のページもお読みください。

本書内の表記とイラストについて

- 本書内の写真は、説明のためスチル写真から合成しています。また、本書内の製品姿図・イラスト・画面などは実物と異なる場合があります。
- 本書では microSD メモリーカード、microSDHC メモリーカードのことを**「microSD カード」**または**「カード」**と記載しています。

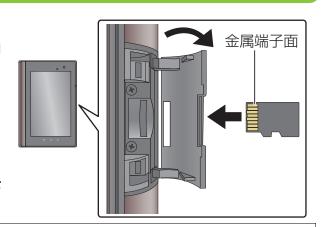
本書をパソコンでご覧いただくこともできます

- 下記サポートサイトから本書をパソコンにダウンロードしてご覧いただくこともできます。
  http://panasonic.jp/support/npa/

各部の名前

A	**スピーカー（Lch）**
B	**USB 端子（P116）**
C	**[●DISP/ − POWER] ボタン / 動作表示ランプ** 点灯（黄緑）：電源入 点灯（赤）：充電必要 点滅（黄緑）：スタンバイ状態 ● 充電時の動作表示ランプについては 10 ページをお読みください。
D	**カメラ（レンズ部）（P104）**
E	**照度センサー** 周囲の明るさを感知して、液晶の明るさを自動で調整します。
F	**マイク（P107）**
G	**タッチパネル / 液晶モニター**
H	**スピーカー（Rch）**
I	**メニュー ［⁝☰］** 現在表示している画面や起動中のアプリケーションで設定できるメニューを表示します。
J	**ホーム ［⌂］** マイデスクトップ画面（P18）を表示します。
K	**戻る ［⮌］** メニュー設定時などに押すと、マイデスクトップ画面に戻るまで 1 画面ずつ戻ります。
L	**ヘッドホン端子 [🎧]** **(∅3.5 mm ステレオミニジャック)** ● 当社製ストレート型プラグのインサイドホンのご使用をおすすめします。それ以外をご使用になると、接続できなかったり外れやすい場合があります。 ● マイク付きヘッドホンはご使用になれません。
M	**[RESET] ボタン** 電源の入 / 切ができないなど本機が正常に動作しないときに、クリップのようなものを使って押してください。
N	**DC 入力端子 [DC IN 12V]（P10）**
O	**カード挿入部** ● 本機で使用できるカードについては、155 ページをお読みください。
P	**製造番号**

カードを入れる / 取り出す

入れるとき
カードの向き（金属端子面）を確認し、図の向きにまっすぐ奥まで入れてください。

取り出すとき
カードを「カチッ」と音がするまで押し、まっすぐ引き出してください。
- **安全のためマウント（読み書き可能状態）を解除してから取り出してください。**

カードのマウント（読み書き可能状態）を解除する

カードを取り外す場合にマウント解除します。
次の順でマウントを解除してください。

❶ **マイデスクトップ画面またはアプリ一覧画面を表示中に本機の［⋮☰］を押す**

❷ **次の順でタップする**

（設定）→ SD カードと端末容量 → SD カードのマウント解除 → OK ※

※カードの状態によっては、表示されない場合があります。
- ステータスバー（P23）を下にドラッグし、「SD カード」をタップして解除することもできます。

お知らせ
- カードを入れるときは、無理な力を加えないでください。
- 再生中などカードへのアクセス中は、カードを取り出さないでください。
- 初めてカードを入れた場合やファイル数が多い場合は読み込みに時間がかかります。
- カード取り出しのため、マウント解除をしたあとに再度カードを認識させたい場合は、カードを抜き差ししてください。

電源の準備をする

AC アダプター（付属）を使って内蔵電池を充電したり、本機の電源として使用することができます。

充電する

お買い上げ時、内蔵電池は充電されていませんので、充電してからお使いください。

- **本機はリチウムイオン充電式電池を内蔵しています。製品廃棄のとき以外は取り外さないでください。**

準 備

- **本機の電源を切っておく（P13）、もしくはスタンバイ状態にしておく（P13）**

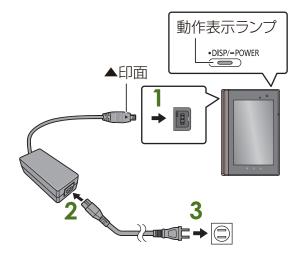
1 AC アダプターを DC 入力端子につなぐ

端子の向き（▲印面）を確認してまっすぐ挿入してください。

2 電源コードを AC アダプターにつなぐ

3 電源コードを電源コンセントにつなぐ

充電中の動作表示ランプについて

電源の状態	動作表示ランプ
電源入	オレンジに点灯
スタンバイ状態	赤とオレンジの交互に点灯
電源切	赤に点灯 ● 充電が完了するとランプは消灯します。

電源コードは、本機専用ですので、他の機器には使用しないでください。また、他の機器の電源コードを本機に使用しないでください。

次のページに続く

充電時間について

充電時間※	約 2 時間 15 分
充電回数	約 400 回

※周囲温度 25 ℃ / 電池を使い切った状態で、電源「切」もしくはスタンバイ状態で充電時
（電池の状態や周囲の温度によっては時間が異なります）

お知らせ

- 電池を使い切らなくても、継ぎ足し充電が可能です。
- 充電は周囲温度 5 ℃～ 35 ℃で行ってください。温度が低いまたは高いときは、充電にかかる時間が長くなったり、充電できない場合があります。この場合、動作表示ランプが約 0.5 秒間隔で点滅します。
- USB 端子からの充電はできません。
- 使用後は必ず電源プラグを電源コンセントから抜いてください。（接続したままにしていると、AC アダプター単体で約 0.3 W の電力を消費しています）

本機の電源として使用する

AC アダプター（付属）を使う

付属の AC アダプターを電源として使用することもできます。この場合、電池の消耗を気にせず本機を使うことができます。

- 接続のしかたは 10 ページをお読みください。

本機の電源が入った状態での充電について

本機の電源が入った状態でも充電することができます。

充電中の電池残量表示

充電中：「 」（例）電池の残量と「 」マークが表示されます。
充電完了：「 」

お知らせ

- 電池の状態や残量については、本機の［ ］を押して「 （設定）」→「端末情報」→「端末の状態」の順でタップして確認することができます。

電源を入れる / 切る

電源を入れる

[●DISP/－POWER] ボタンを２秒以上押したままにする

しばらくすると Panasonic ロゴが表示され、ロック画面が表示されます。

● ロック画面が表示されるまでに数十秒かかります。

お知らせ

● 画面に触れたまま電源を入れると、タッチパネルが働かなくなることがあります。電源を入れるときは画面に触れないようにしてください。

■ ロックを解除する

電源を入れたときやスタンバイ状態から復帰したときなど、画面を点けたときにロック画面が表示されます。下記の操作でロックを解除してください。

「🔓」を「 • 」の位置まで右にドラッグする

● 「🔊」（音声入）もしくは「🔇」（音声切）を「 • 」または「 • 」の位置まで左にドラッグすると、音声の入 / 切を切り替えることができます。

画面バックライトの設定について

本機は画面バックライトの設定を「常時点灯」以外に設定している場合、一定時間操作しないでいると、画面が消えて自動的にロックがかかり、操作を受け付けなくなります。（お買い上げ時は「5 分」に設定されています。）
画面が消えるまでの時間の設定のしかたについては 140 ページをお読みください。

次のページに続く

戻る

電源をスタンバイ状態にする

画面を消してスタンバイ状態にします。

[●DISP/ － POWER] ボタンをポンと押す

動作表示ランプが点滅します。

再度画面を点けるには
[●DISP/ － POWER] ボタンをポンと押す
- ロック画面が表示されます。(P12)

お知らせ
- スタンバイ状態でも音楽やラジオ(radiko.jp)を聴くことができます。この場合、画面に触れても反応しません。
- 充電する場合は、音楽やラジオ(radiko.jp)を停止してからスタンバイ状態にしてください。

電源を切る

電源を完全に切り、電池の消耗を抑えます。

1 「端末オプション」画面が表示されるまで [●DISP/ － POWER] ボタンを押したままにする

2 「電源を切る」→「 OK 」の順でタップする

- 「マナーモード」をタップすると、アラーム以外を消音します。
- 「機内モード」をタップすると、ワイヤレス接続をすべて無効にします。

お知らせ
- 電源を切った場合は、次に電源を入れるとロック画面が表示されるまでに数十秒かかります。

タッチパネルの操作

本機は静電容量方式のタッチパネルです。画面（タッチパネル）を直接指で触れて操作してください。

タッチパネルを操作する

■ タップする

画面に軽く触れて離す操作です。

書籍サムネイルやアイコン、選択項目などを選ぶときに操作します。

- サムネイルやアイコンの中央部をタップしてください。

■ ロングタッチする

画面に長く触れる（1 秒以上）操作です。

書籍情報を表示したり、サブメニューを表示させます。

次のページに続く

■ ドラッグする

画面に触れたまま指を動かす操作です。

書籍閲覧画面や、音楽またはビデオ再生画面で表示されるプログレスバー（P32、93、99）を先に進めたり戻したりするときなどに操作します。

■ フリックする

指で画面を上下または左右にはらう操作です。

ページめくりやリストをすばやくスクロールさせたいときなどに操作します。

次のページに続く

■ ピンチアウトする

画面に触れたまま 2 本の指の間隔を広げる操作です。

積み重ねられている書籍の一覧を表示したいときや表示を拡大したいときに操作します。

■ ピンチインする

画面に触れたまま 2 本の指の間隔を狭める操作です。

書籍の一覧表示を元に戻したいときや表示を縮小したいときに操作します。

お知らせ

- 画面が消えているときは、タッチパネルを操作できません。
- 以下の場合はタッチパネルが正常に動作しない場合があります。
  - 本機を持つ手がタッチパネルに触れている状態で操作している場合
  - つめを立てて操作している場合
  - 手袋を着用して操作している場合
  - ぬれている手で操作している場合
- 画面が指紋などで汚れた場合は、電源を切るかスタンバイ状態にしてから（P13）乾いた柔らかい布などで拭いてください。
- 画面を強くこすったり、押したりしないでください。
- 市販の液晶保護シートによっては、視認性や操作性が損なわれる場合があります。市販の液晶保護シートをご使用になる場合は、その注意書きに従ってください。

次のページに続く

画面の向きについて

本機は構える向きによって自動的に画面を回転します。本書では、主に縦向きに構えた状態で説明しています。

お知らせ

- 画面が回転しないように設定することもできます。ステータスバーを下にドラッグして「画面の自動回転」をタップし、チェックを外してください。
- アプリによっては縦向き表示しか対応していないものもあります。
- Raboo をご利用の場合、画面を回転させるには「デバイス回転ロック」（P36）を「ロックしない」に設定してください。

ホーム画面からの基本操作

本機ではホーム画面をマイデスクトップ画面と呼び、読みたい書籍を簡単に探して読むことができます。また、マイデスクトップ画面からアプリ一覧画面や設定画面などを表示することができます。

- Raboo が付いている画面は Raboo 専用の画面です。他のブックストアの書籍は使用できません。

Raboo ダウンロード履歴（P54）	Raboo マイデスクトップ　1つ表示（P37）	設定
Raboo 電子書籍ストア（P51）	Raboo 購入済書籍の同期（P55）	アプリ一覧（P20）

☞ **マイデスクトップ画面に戻るには**

本機の［⌂］を押す

次のページに続く

戻る

アプリケーションを使用する

■ アプリ一覧画面を表示する

❶ **マイデスクトップ画面を表示中に画面下の［▦］をタップする**

アプリ一覧画面が表示されます。

❷ **操作したいアプリケーションをタップする**

☞ **アプリ一覧について**
➜ P20

☞ **アプリケーションを終了するには**

本機の［⮌］または［⌂］を押す

- アプリケーションを完全に終了するには、本機の［⮌］を押してください。操作状態によっては数回押してください。

☞ **マイデスクトップ画面に戻すには**

画面下の「⌂」をタップする

お知らせ

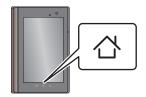
- 音楽の再生中やラジオ（radiko.jp）の受信中に本機の［⌂］を押しても、再生は継続されます。（音楽再生中は、本機の［⮌］を押しても、再生は継続されます。）停止したい場合は、操作画面を表示中に再生を停止する操作を行ってください。

次のページに続く

最近使用したアプリケーションから選ぶ

最近使用したアプリケーションを８つまで表示します。

❶ **本機の［⌂］を１秒以上押したままにする**
最近使用したアプリケーションが表示されます。

❷ **操作したいアプリケーションをタップする**

アプリ一覧

Adobe Reader	PDF ファイルを表示することができます。 ● 通常は表示モードを「単一ページ」に設定した状態でお使いください。	P5
DIGA リモコン※ VIERA remote※	本機をリモコン代わりにして LAN で接続された当社製テレビやレコーダーを操作します。 ●「DIGA リモコン」「VIERA remote」を起動する前に、テレビやレコーダー側でブロードバンドレシーバーの設定が必要です。	—
DiMORA	当社製レコーダーを遠隔録画予約できる DiMORA のサイトに接続し、サイトを通して本機でレコーダーを遠隔操作できます。	—
DLNA	当社製お部屋ジャンプリンク（DLNA）対応レコーダーやパソコンなどの DLNA 対応機器と無線 LAN 接続して、テレビを視聴したり、保存されたコンテンツを再生したりできます。	P58
MeMORA	当社製レコーダーで録画した番組のシーン情報や、商品、店舗情報を MeMORA のサイトに接続し確認することができます。	—
radiko.jp※	インターネットを通じて、ラジオ配信を行うウェブサイトに接続します。 ● 配信エリアは、北海道、東京、神奈川、千葉、埼玉、茨城、群馬、栃木、愛知、三重、岐阜、大阪、京都、兵庫、奈良、滋賀、和歌山、福岡です。（2011 年 6 月現在） ● 終了したいときは、本機の［⮌］を押して「終了」をタップしてください。 ● 提供：株式会社 radiko http://radiko.jp/	—
ウェザーニュースタッチ※	インターネットを通じて、気象情報を表示します。 ● 提供：株式会社ウェザーニューズ http://weathernews.jp/	—

※縦向き表示のみ対応しています。

次のページに続く

アプリ	説明	参照
カメラ	ビデオや写真の撮影ができます。	P104
カレンダー	予定を入力し、スケジュールを管理することができます。	P126
ギャラリー	本機の内蔵メモリーやカードのビデオや写真を再生します。	P90
ネット接続ロック	お子様などに見せたくないホームページなどの閲覧を制限するために、パスワードをかけてインターネット利用を制限します。	P66
ブラウザ	インターネット上のウェブサイトの閲覧ができます。	P67
メール	E メールを本機で送受信することができます。	P77 P79
愛用者登録	パナソニックの会員サイト「CLUB Panasonic」のご愛用者登録のサイトに接続します。	—
音楽	本機の内蔵メモリーやカードの曲を再生します。	P98
音声レコーダー	音声を録音することができます。	P107
検索	アプリケーションや登録した連絡先、ウェブサイト内の情報などを検索できます。	P136
時計	時計を表示します。 ● アラームを設定することもできます。	P122
乗換案内	インターネットを通じて、公共交通機関を利用した経路情報を表示します。 ● 提供：ジョルダン株式会社 http://www.jorudan.co.jp/	—
設定	本機の設定や無線 LAN 接続の設定、文字入力の設定などをします。 ● 本機の［☰］を押して「(設定)」をタップして設定することもできます。	—
操作ガイド	本機の使いかたなど詳しい操作説明をご覧いただけます。	—
電卓	電卓として使用できます。	P135
日経電子版	インターネットを通じて、日本経済新聞電子版をダウンロードし表示します。ご利用いただくには、日経電子版の ID とパスワードが必要です。購読のお申し込みについては、本アプリ内の「新規登録の方法」をご覧ください。 ● 提供：株式会社 日本経済新聞社 http://www.nikkei.com/	—
連絡先	アドレス帳として、メールアドレスなどを登録することができます。	P84
PCI_VIEWER	別売のネットワークカメラ（DY-NC10）の映像を見ることができます。	—
簡単カメラ設定	別売のネットワークカメラ（DY-NC10）の設定ができます。	—

お知らせ

- アプリケーションの追加には対応しておりません。アプリケーション追加の操作から生ずる損害・損失（セキュリティ上のトラブルを含む）につきましては、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- アプリケーションはサービス提供会社の都合により、予告なく変更や終了することがあります。サービスの変更や終了にかかわるいかなる損害、損失に対しても当社は責任を負いません。

ステータスバーの表示（画面上部の表示）

本機の状態を画面上部のステータスバーにアイコンで表示します。

ステータスバー

：本機にカードが入っていることをお知らせ	：消音
：カードの確認中	：機内モード
：書籍を保存できる空き容量が少なくなっています。	：新着メールあり
：アラーム	：書籍ダウンロード中
：アラーム（スヌーズ）	：Bluetooth® 通信中
：カレンダー予定あり	：Bluetooth® 通信中の機器へファイル送信中
：音楽ファイル再生中	：無線 LAN 接続中の電波状況 弱　　　　強
：radiko.jp 動作中	：電池残量表示 本機使用中の充電状態の表示 充電中：「　」充電完了：「　」
：パソコンと接続中	12:34：時計
：お知らせあり	

次のページに続く

戻る

本機の状態を確認する

ステータスバーを下にドラッグする

画面の明るさや音量を調整することができます。

- アプリ一覧画面を表示中に本機の［☷］を押して「通知」をタップして確認することもできます。
- 「⇩」などの通知がステータスバーに表示されている場合は、ステータスバーを下にドラッグして画面右上の「通知を消去」をタップすると通知を消去できます。

無線 LAN 機能の使用上のお願い

無線 LAN を利用すると、家庭内で構築した無線 LAN 環境や、外出先の公衆無線 LAN 環境を経由して電子書籍を購入したり、インターネットに接続することができます。

- ご自宅などで接続するには、無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）が必要です。
- 外出先で接続する場合は、公衆無線 LAN サービスを提供している場所でご利用ください。

機器認定

本機は、電波法に基づく技術基準適合証明を受けていますので、無線局の免許は不要です。ただし、本機を分解 / 改造することは、電波法で禁止されています。

使用制限

本機の使用にあたり、以下の制限がありますのであらかじめご了承ください。
制限をお守りいただけなかった場合、および本機の使用または使用不能から生ずる付随的な損害などについては、当社は一切の責任を負いかねます。

- **本機は無線 LAN 機器としてお使いください。**
- **無線 LAN 機能は日本国内でのみ使用できます。**
- **利用権限のない無線ネットワークには接続しないでください。**
  無線ネットワーク環境の自動検索時に利用する権限のない無線ネットワーク（SSID※）が表示されることがありますが、不正アクセスと見なされるおそれがあります。
- **磁場・静電気・電波障害が発生するところで使用しないでください。**
  次の機器の付近などで使用すると、通信がとぎれたり、速度が遅くなることがあります。
  – 電子レンジ
  – デジタルコードレス電話機
  – その他 2.4 GHz 帯の電波を使用する機器の近く（Bluetooth® 対応機器、ワイヤレスオーディオ機器、ゲーム機など）
  本機は無線 LAN の IEEE802.11b/g/n（2.4 GHz）規格に対応しています。当社製お部屋ジャンプリンク（DLNA）対応レコーダーや DLNA 対応機器などと家庭内の無線 LAN でご使用される場合は、IEEE802.11n（2.4 GHz/5 GHz 同時使用可）の無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）をお選びください。
  また暗号化方式は「AES」にしてください。
- **電波によるデータの送受信は傍受される可能性があります。**

※無線 LAN で特定のネットワークを識別するための名前のことです。この SSID が双方の機器で一致した場合、通信可能になります。

次のページに続く

無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）のセキュリティ設定をする場合は、お客様ご自身の判断で行ってください。無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）のセキュリティ設定により発生した障害に関して、当社では責任を負いません。また、設定・使用方法などに関する問い合わせには、当社ではお答えできません。

お知らせ

- 無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）への接続は、SSID や暗号キーが必要になる場合があります。詳しくは無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）を設定した管理者にご確認ください。
- 無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）の設定については無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）の取扱説明書をお読みください。
- 無線 LAN は、電波強度が十分得られる場所でご使用ください。
- 本機の無線 LAN と Bluetooth® は同一周波数帯（2.4 GHz）を使用しています。そのため、無線 LAN 機能と Bluetooth® 機能を同時に使用されますと、通信速度（スループット）の低下、雑音や接続不能の原因になることがあります。その場合は、同時に使用しないでください。

無線でネットワーク接続する

1 「今すぐ設定」をタップする

設定メニューが表示されます。

- 本機の［☰］を押し、「（設定）」→「無線とネットワーク」の順でタップして表示することもできます。

2 「Wi-Fi」をタップしてオン（✓）にする

✓：オン

□：オフ

オンにすると利用可能な Wi-Fi ネットワークの検出が始まります。

- Wi-Fi オンになるまで数秒かかる場合があります。

3 無線でネットワーク接続する

次のいずれかの方法で接続してください。

- 一度接続した接続履歴のある Wi-Fi ネットワークには自動で接続するので、以下の操作は必要ありません。

WPS 設定で接続するには ➜ P27

検出されたネットワークから選択して接続するには ➜ P28

手動で接続するには ➜ P28

お知らせ

- Wi-Fi オンに設定すると、無線 LAN 接続をしていなくても電池持続時間が短くなります。

次のページに続く

WPS 設定で接続する

無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）が WPS（Wi-Fi Protected Setup™）に対応している場合は、無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）とかんたんに接続できます。

準 備

● 「Wi-Fi」をオンにしておく（P26）

1 「WPS 設定」をタップする

2 登録するアクセスポイントの方式を選ぶ

本機が接続待ち状態になります。

プッシュボタン：
WPS マークがある Wi-Fi Protected Setup™ 対応アクセスポイントでプッシュ方式に対応するアクセスポイントを登録する場合

PIN コード：
WPS マークがある Wi-Fi Protected Setup™ 対応アクセスポイントで PIN コード方式に対応するアクセスポイントを登録する場合

3 ■「プッシュボタン」を選んだ場合

アクセスポイント側の WPS ボタンをアクセスポイントのランプが点滅するまで押したままにする

■「PIN コード」を選んだ場合

本機画面上の PIN コードをアクセスポイントに設定する

検出されたネットワークから選択して接続する

準備
●「Wi-Fi」をオンにしておく（P26）

1 「Wi-Fi 設定」をタップする

2 検出されたネットワークから利用するネットワークを選び、「接続」をタップする

- セキュリティが設定された Wi-Fi ネットワークの場合（「 」）、パスワードを入力する必要があります。パスワードについては無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）の取扱説明書をお読みになるか、設定した管理者にご確認ください。文字入力については 109 ページをお読みください。
- 利用可能なネットワークを再検出したいときは、「無線とネットワーク」→「Wi-Fi 設定」の順でタップし、本機の［ ］を押して「スキャン」をタップしてください。

手動で接続する

ネットワーク SSID や認証方式などを手動で設定して接続します。あらかじめネットワーク SSID などの確認が必要です。

準備
●「Wi-Fi」をオンにしておく（P26）

1 「Wi-Fi 設定」をタップする

2 「Wi-Fi ネットワークを追加」をタップする

3 ネットワーク SSID を入力し、「セキュリティ」をタップする

- 文字入力については 109 ページをお読みください。
- 選んだ「セキュリティ」によって、その他必要な事項を設定してください。

4 「保存」をタップする

お知らせ

- ご自宅などの無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）を登録する場合は、無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）の取扱説明書や設定をご確認ください。公衆無線 LAN の場合は、サービス提供者のホームページなどをご確認ください。
- WPS 設定で登録した場合、複数のセキュリティが設定されたネットワークが登録されることがあります。お使いのネットワークを選択してご利用ください。
- お使いの環境によっては通信速度が低下したり、ご利用になれない場合があります。

無線 LAN の詳細設定

無線 LAN ネットワークが検出されると本機に通知するように設定する

[お買い上げ時はオン（通知する）に設定されています]

1 本機の［⁝☰］を押して次の順でタップする

（設定）→ 無線とネットワーク → Wi-Fi 設定

2 「ネットワークの通知」をタップしてオン（☑）にする

☑：オン（通知する）

☐：オフ（通知しない）

無線 LAN ネットワークの詳細設定をする

1 本機の［⁝☰］を押して次の順でタップする

（設定）→ 無線とネットワーク → Wi-Fi 設定

2 本機の［⁝☰］を押して「詳細設定」をタップする

3 設定項目を選ぶ

設定項目	設定内容（※：お買い上げ時の設定）
MAC アドレス	本機の MAC アドレスが表示されます。
静的 IP を使用する	IP アドレス、ゲートウェイ、ネットマスク、DNS1、DNS2 の設定ができます。 ☑：使用する ※☐：しない

お知らせ

- Wi-Fi MAC アドレスについては、本機の［⁝☰］を押して「（設定）」→「端末情報」→「端末の状態」の順でタップして確認することもできます。

電子書籍を読む

本機にダウンロードした電子書籍を読むことができます。
Raboo からダウンロードした電子書籍には XMDF フォーマットと .book フォーマットがあります。各電子書籍のフォーマットについては、書籍情報画面でご確認ください。（P39）

- 電子書籍のフォーマットによって使用できる機能が異なります。各フォーマットが対応している機能は下記のアイコンで表示しています。
  - XMDF フォーマット：XMDF
  - .book フォーマット：.book

読みたい電子書籍を選ぶ

☞ **マイデスクトップ画面から選ぶには ➜ P38**

☞ **ダウンロード画面から選ぶには ➜ P54**

道

自分には自分に与えられた道がある。天与の尊い道がある。どんな道かは知らないが、ほかの人には歩めない。自分だけしか歩めない、二度と歩めぬかけがえのないこの道。広い時もある。せまい時もある。のぼりもあればくだりもある。坦々とした時もあれば、かきわけかきわけ汗する時もある。
この道が果たしてよいのか悪いのか、思案にあまる時もあろう。なぐさめを求めたくなる時もあろう。しかし、所詮はこの道しかないのではない

☞ **マイシェルフ画面（リスト表示）から選ぶには ➜ P47**

☞ **マイシェルフ画面（ラック表示）から選ぶには ➜ P42**

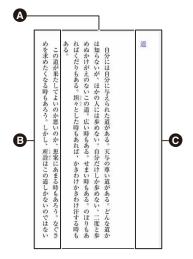
次のページに続く

戻る

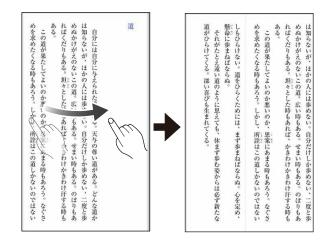
電子書籍を読む

■ ページをめくる XMDF .book

画面の左右をタップする、または画面中央を左右にフリックする

タップまたはフリックする方向によって、ページが進んだり戻ったりします。

A	● 左から右にフリックすると次のページを表示します。 ● 右から左にフリックすると前のページを表示します。
B	タップすると次のページを表示します。
C	タップすると前のページを表示します。

例：画面中央を左から右にフリックした場合

次のページを表示します。

■ 表示サイズを変更する .book

ピンチアウト・ピンチインする

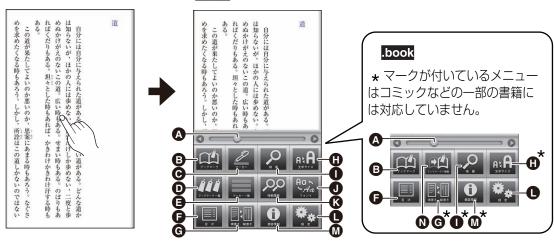
● 画面を素早く2回タップしても拡大します。もう1度素早く2回タップすると元の表示サイズに戻ります。

お知らせ

● 書籍によっては移動するページが逆になる場合があります。XMDF フォーマットの書籍の場合、ページをめくる方向は書籍を最初に開いたときに画面に表示されます。
● 画面を拡大表示中（アイコン表示中）は、ページめくりやメニュー画面の表示などの操作はできません。

次のページに続く

メニュー画面を表示する

画面中央をタップする、または本機の［⁝☰］を押す

Ⓐ	**プログレスバー（表示ページ位置）** 左右にドラッグして表示するページを変更します。 ● ◀をタップすると次のページを表示します。 ● ▶をタップすると前のページを表示します。
Ⓑ	タップするとブックマークが登録されます。（P33）
Ⓒ	タップすると本文中のドラッグした部分をマーキングできます。（P33）
Ⓓ	タップするとブックマーク一覧を表示します。（P34）
Ⓔ	タップするとマーカー一覧を表示します。（P34）
Ⓕ	タップすると目次ページに移動します。 ● コミックなどの一部の書籍は表紙に移動します。

Ⓖ	タップすると縦書き / 横書きを切り替えることができます。
Ⓗ	タップすると本文の文字の大きさを変更することができます。
Ⓘ	タップすると本文中を検索することができます。（P35）
Ⓙ	タップすると表示されるフォントを変更することができます。
Ⓚ	タップすると検索履歴を表示します。（P35）
Ⓛ	タップすると設定画面を表示します。（P36）
Ⓜ	タップすると書誌情報を表示します。
Ⓝ	タップするとブックマークを登録したページに移動します。

☞ **メニューを消すには**

画面中央でメニュー以外の部分をタップする

次のページに続く

ブックマークやマーカーを使う

気になるページにブックマークを登録したり、文章を選んでマーキングすることができます。

■ ブックマークを登録する XMDF .book

メニュー画面を表示中に「ブックマーク」または「マーカー」をタップする

「ブックマーク」を選んだ場合、ブックマークが登録されます。
「マーカー」を選んだ場合、マーキングしたい箇所をドラッグして選び、「保存」をタップしてください。
書籍のフォーマットによって、ブックマークの登録可能数は異なります。
XMDF：最大 99 個
.book ：1 個

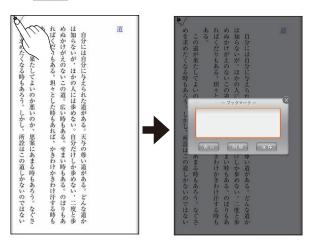
- すでにブックマークが登録されている場合は、新しいものに置き換えられます。
- 登録したブックマークを削除することはできません。

■ ブックマークやマーカーを編集する XMDF

編集したいブックマークまたはマーカーをタップする

編集画面が表示されます。

☞ ブックマークに文字を入力するには

① 文字入力欄をタップして文字を入力する
② 「保存」をタップする
- 文字入力について ➜ P109
- 「表示」をタップすると、文字を入力することができなくなります。文字を入力するには、「編集」をタップしてください。

☞ マーカーの色を変更するには

① 「カラー」をタップして、変更したい色を選ぶ
② 「保存」をタップする

☞ ブックマークやマーカーを削除するには

「削除」→「はい」の順でタップする

☞ 編集画面を消すには

ブックマークの場合：⊗ をタップする
マーカーの場合：編集画面以外の部分をタップする

次のページに続く

ブックマーク一覧またはマーカー一覧からブックマーク / マーカーを表示する XMDF

❶ **メニュー画面を表示中に「ブックマーク一覧」または「マーカー一覧」をタップする**

登録したブックマーク / マーカーの一覧が表示されます。

❷ **表示したいブックマーク / マーカーをタップする**

ブックマーク一覧またはマーカー一覧からブックマーク / マーカーを削除する XMDF

❶ **削除したいブックマーク / マーカーのチェック欄をタップしてチェック（✓）を入れる**

✓：削除する

☐：しない

- 「全て選択」をタップすると、すべてのブックマーク / マーカーにチェックが入ります。

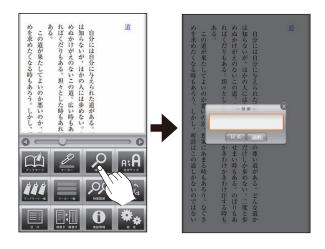
❷ **「削除」→「はい」の順でタップする**

次のページに続く

検索する

■ 文字を入力して検索する XMDF .book（コミックなどの一部の書籍を除く）

❶ **メニュー画面を表示中に「検索」をタップする**

検索画面が表示されます。

❷ **検索したい文字を入力して「検索」をタップする**

検索結果に合致する単語がハイライト表示されます。

- 文字入力について ➜ P109
- XMDF
  「選択」をタップすると、本文中の文字を選んで検索することができます。
  検索したい文字をドラッグして選び、「確定」をタップして検索してください。

☞ **検索結果を移動するには**
「前へ」または「次へ」をタップする

☞ **元の画面に戻るには**
「戻る」をタップする

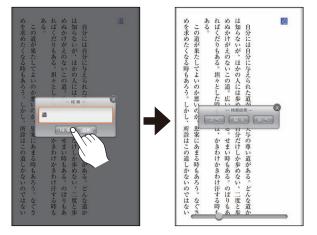
☞ **検索を終了するには**
ⓧをタップする

■ 検索履歴を使って検索する XMDF

❶ **メニュー画面を表示中に「検索履歴」をタップする**

検索したことのある文字列一覧が表示されます。

❷ **検索したい文字列を選び、「検索」をタップする**

☞ **検索履歴を削除するには**
「履歴のクリア」→「はい」の順でタップする

次のページに続く

設定を変更する

1 メニュー画面を表示中に「設定」をタップする

設定一覧が表示されます。

2 設定したい項目を選ぶ

設定項目	設定内容
ルビ表示 XMDF	ルビ（読み仮名）の表示を設定します。
色の設定 XMDF	「白地に黒文字」または「黒地に白文字」のいずれかを設定します。
ページアニメーション XMDF	ページをめくる動きの表示を設定します。
書誌情報 .book（コミックなどの一部の書籍のみ）	書誌情報を表示します。
明るさ XMDF .book	書籍閲覧画面の明るさを選択することができます。 ● 「画面の明るさ」（P140）の設定とは別の設定です。 ● この設定を変更する場合は、ステータスバーの「画面の明るさ」の「自動」のチェックをはずすことをおすすめします。チェックが入っていると、周囲の明るさに応じて画面の明るさが変わることがあります。
デバイス回転ロック XMDF .book	本機の構える向きによって自動的に画面を回転させるか回転させないかを設定します。 ● 回転させる場合は、ステータスバーの「画面の自動回転」にチェックが入っていることを確認してください。
このアプリケーションについて XMDF .book	バージョン情報などを表示します。

お知らせ

● 書籍によっては設定どおりに表示されない場合があります。

電子書籍を選ぶ

マイデスクトップ画面から選ぶ

マイデスクトップ画面の見かた

4つ表示

１つ表示

A	**おすすめ情報などの表示** 左右にフリックすると表示を切り替えることができます。
B	Raboo 下にフリックするとブックストア画面が表示されます。（P49）
C	**チラよみ**※ サンプル書籍がランダムに表示されます。
D	**お気に入り**※ 「お気に入り」に登録した書籍が表示されます。
E	**他のブックストア** Raboo 以外の書店アプリの一覧が表示されます。

F	**アプリ一覧** アプリ一覧が表示されます。
G	**読みかけ**※ 最近読んだ書籍が表示されます。
H	**未読**※ 購入後読んでいない書籍が表示されます。
I	**マイシェルフ** タップすると「マイシェルフ」画面が表示されます。（P41）
J	**購入した本**※ 最近読んだ書籍と購入後読んでいない書籍が表示されます。 ● 表示中の書籍に合わせて、書籍上部に「読みかけ」または「未読」が表示されます。

※最大 20 冊まで表示されます。

次のページに続く

■ 書籍を選ぶ

読みたい書籍をタップする

書籍閲覧画面が表示されます。（P30）

元の画面に戻すには

本機の［⮌］を押す

■ 表示順を入れ替える

積み重ねられている書籍をフリックする

下に積まれている書籍が表示されます。

- どの方向にフリックしても入れ替わります。

■ 表示を変更する

本機の［⁝☰］を押し、「1 つ表示」または「4 つ表示」をタップする

次のページに続く

書籍の一覧を表示する

積み重ねられている書籍をピンチアウトする、または書籍のラベルをタップする

積み重ねられている書籍の一覧が表示されます。

- 一覧画面の書籍をタップすると書籍閲覧画面が表示されます。（P30）

元の画面に戻すには

ピンチインする

- 本機の［⮌］を押して戻すこともできます。

書籍情報を表示する

情報を見たい書籍をロングタッチする

選択中の書籍の情報が表示されます。

Ⓐ 配信時カテゴリに戻す：
タップすると配信時のカテゴリに戻します。

Ⓑ ファイルフォーマット

Ⓒ 購入する：
タップすると書籍の購入画面が表示されます。

- 「チラよみ」に含まれる書籍のみ

Ⓓ お気に入り登録・お気に入り解除：
タップすると選択中の書籍を「お気に入り」に登録または解除します。

- 最大 20 冊まで登録できます。

Ⓔ 削除：
「はい」をタップすると、選択中の書籍を削除します。

Ⓕ キャンセル：
タップすると元の画面に戻ります。

お知らせ

- 書籍を削除した場合、購入済みの書籍はサービス提供会社の規定に従って、再度ダウンロードすることができます。（P55）なお、本機にプリインストールされているサンプル書籍は削除するとダウンロードすることはできません。

次のページに続く

画面のデザインを変更する

1 本機の［⁝☰］を押して次の順でタップする

（設定）→ 表示 → テーマ

2 画面のデザインを選ぶ

電子書籍を整理する

マイシェルフ画面（ラック表示）を表示する

「マイシェルフ」をタップする

マイシェルフ画面（ラック表示）が表示されます。

☞ **マイデスクトップ画面に戻すには**
「マイデスクトップ」をタップする

次のページに続く

戻る

マイシェルフ画面（ラック表示）の見かた

A	**カテゴリ名** 書籍の分類名が表示されます。 **アイコンについて** ■ ：「カテゴリ編集」により追加したカテゴリ チラよみ ：サンプル書籍のカテゴリ
B	**書籍** タップすると書籍の閲覧画面が表示されます。（P30） **アイコンについて** New ：未読の書籍に表示されます。 ★ ：「お気に入り」登録している書籍に表示されます。

C	**サムネイル※表示位置バー** 左右にドラッグすると表示位置を移動します。
D	**マイデスクトップ** タップすると「マイデスクトップ」画面が表示されます。（P37）
E	**ソートキー** 選んだ項目順に書籍を並べ替えます。（P44）
F	**マイシェルフ（リスト表示）** タップすると「マイシェルフ」（リスト表示）画面が表示されます。（P46）

※複数の画像を一覧表示するために縮小した画像のことです。

次のページに続く

左右の書籍を表示する

左右にフリックする

- サムネイル表示位置バーを左右にドラッグして表示することもできます。

上下のカテゴリを表示する

上下にフリックする

電子書籍を別のカテゴリに移動する

移動したい書籍をロングタッチし、移動したいカテゴリにドラッグする

お知らせ

- サンプル書籍を別のカテゴリに移動することはできません。

電子書籍を項目順に並べ替える

ソートキーをタップする

並べ替えることのできる項目の一覧が表示されます。

購入日：新しい購入日付順
タイトル：タイトルの 50 音順
著者：著者名の 50 音順
出版社：出版社別

- カテゴリごとに並べ替えることはできません。

書籍情報を表示する

情報を見たい書籍をロングタッチして指を離す

選択中の書籍の情報が表示されます。

- 画面の詳細については 39 ページをお読みください。

次のページに続く

戻る

カテゴリを編集する

本機の［⁝☰］を押して「カテゴリ編集」をタップする

編集画面が表示されます。

カテゴリ名を変更するには

① 名前を変更したいカテゴリの「変更」をタップする

② 文字を入力して「変更」をタップする

● 文字入力については109ページをお読みください。

カテゴリを追加するには

①「カテゴリ追加」をタップする

② 文字を入力して「追加」をタップする

● 文字入力については 109 ページをお読みください。

カテゴリを削除するには

削除したいカテゴリの「削除」をタップして「はい」をタップする

● 追加したカテゴリのみ削除することができます。

お知らせ

● 書籍が登録されているカテゴリを削除することはできません。

表示する本棚の段数を変更する

本機の［⁝☰］を押して「書棚段数」をタップする

次のページに続く

戻る

マイシェルフ画面（リスト表示）を表示する

「▤」をタップする

リスト画面が表示されます。

☞ **マイシェルフ画面（ラック表示）に戻すには**
「▦」をタップする

☞ **マイデスクトップ画面に戻すには**
「マイデスクトップ」をタップする

マイシェルフ画面（リスト表示）の見かた

A	**検索** マイシェルフ内の書籍を検索します。（P48）
B	**冊数** マイシェルフ内の書籍数が表示されます。
C	**書籍** タップすると書籍の閲覧画面が表示されます。（P30） **アイコンについて** 📖：直前に読んだ書籍に表示されます。 New：未読の書籍に表示されます。 ☆：「お気に入り」登録している書籍に表示されます。タップすると「お気に入り」に登録するかしないかを設定することができます。 ☆：登録する ☆：しない

D	**マイデスクトップ** タップすると「マイデスクトップ」画面が表示されます。（P37）
E	タップした項目順に書籍を並べ替えられます。（P48）
F	表示する書籍を選択します。 購入書籍： Raboo から購入した書籍のみを表示します。 チラよみ書籍： チラよみ書籍のみを表示します。 お気に入り書籍： 「お気に入り」登録している書籍のみを表示します。
G	**マイシェルフ（ラック表示）** タップすると「マイシェルフ」（ラック表示）画面が表示されます。（P41）

次のページに続く

上下の書籍を表示する

上下にフリックする

電子書籍を項目順に並べ替える

並べ替えたい項目をタップする

それぞれタップすると下記の順に並べ替えることができます。

● 選択中の項目に色がつきます。

購入日：新しい購入日付順
タイトル：タイトルの 50 音順
著者：著者名の 50 音順
出版社：出版社別

書籍を検索する

❶ **文字入力欄をタップする**

文字入力画面が表示されます。

❷ **文字を入力する**

入力した文字に一致する書籍が表示されます。

● 文字入力については109ページをお読みください。

書籍情報を表示する

情報を見たい書籍をロングタッチする

選択中の書籍の情報が表示されます。

● 画面の詳細については 39 ページをお読みください。

電子書籍の紹介情報を見る

ブックストア画面を表示する

Raboo を下にフリックする

ブックストア画面が表示されます。

- Raboo をタップして表示することもできます。

☞ マイデスクトップ画面に戻すには

Raboo を上にフリックする

- Raboo をタップして戻すこともできます。

お知らせ

- ブックストア画面には Raboo からの情報が表示されます。内容は随時更新されます。

次のページに続く

ブックストア画面の見かた

A	**電子書籍ストア（Raboo）** タップすると書籍の購入画面が表示されます。 ● 楽天会員のユーザー ID が未登録の場合、登録画面が表示されます。

B	**書籍情報** タップするとそれぞれの画面が表示されます。 ● レビューの続きや別の書籍を表示する場合は、左右にフリックしてください。
C	Raboo 上にフリックすると「マイデスクトップ」画面が表示されます。（P37）

表示する項目を変更する

表示したい項目をタップする

表示が切り替わります。

戻る

電子書籍を購入する

準備

- インターネット接続されたルーターに無線 LAN 接続しておく（P26）

機器認証を行う

1 本機の［⁝☰］を押して次の順でタップする

（設定）→ ブックストア設定 → 機器認証を行う

2 ■ 楽天会員のユーザー ID を登録していない場合

「楽天会員登録（無料）」をタップする

画面の指示に従って楽天会員のユーザー ID を新規登録してください。登録後、上記手順 1 を操作し、本機の機器認証を行ってください。（下記）

■ 楽天会員のユーザー ID を登録している場合

「いいえ」をタップする

❶「 Raboo 利用規約を読む」をタップして利用規約を確認する
❷「規約を確認の上、同意します。」をタップしてチェック（✓）を入れる
❸ 楽天ユーザ ID およびパスワードを入力し、「機器認証」をタップする

「機器認証に成功しました。」のメッセージを確認後、「 OK 」をタップすると登録完了です。

機器認証を解除する

機器認証を解除すると、本機に保存されている Raboo からダウンロードした書籍はすべて削除されます。

本機の［⁝☰］を押して次の順でタップする

（設定）→ ブックストア設定 → 機器認証を解除する → 機器認証解除 → はい

「機器認証を解除しました。」のメッセージを確認後、「 OK 」をタップすると解除完了です。

お知らせ

- 本機を修理依頼されたり工場出荷状態に戻すと、本機に登録した楽天会員のユーザー ID が削除され、再登録する必要が生じる場合があります。登録した ID およびパスワードは大切に保管してください。
- ブックストアサービスはサービス提供会社の都合により、予告なく変更や終了することがあります。サービスの変更や終了にかかわるいかなる損害、損失に対しても当社は責任を負いません。

次のページに続く

購入画面を表示する

以下のいずれかの方法で購入画面を表示することができます。

- **購入画面では、画面の指示に従ってください。**

準 備

- **インターネット接続されたルーターに無線 LAN 接続しておく（P26）**
- **機器認証を行っておく（P51）**

■「電子書籍ストアはこちら」をタップする

■ 購入したい書籍サムネイルをタップする

ポップアップ画面が表示されるので、「購入する」をタップしてください。

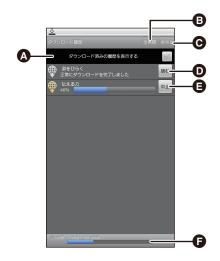
- 画面によっては大きいサムネイルに変わるだけの場合もあります。このようなときは、続けてタップしてください。

■ 本機の［⁝☰］を押し、「電子書籍ストア」をタップする

■ サンプル書籍の書籍情報画面を表示中に「購入する」をタップする

次のページに続く

ダウンロード履歴画面の見かた

購入画面で書籍のダウンロードを開始すると表示されます。

A	タップするとダウンロード完了済の書籍の履歴が表示されます。
B	**全再開** タップすると書籍のダウンロードをまとめて再開します。
C	**全中止** タップすると書籍のダウンロードをまとめて中止します。
D	**読む** タップするとダウンロードが完了した書籍の閲覧画面が表示されます。（P30）
E	**中止** タップするとダウンロードを中止します。 ● ダウンロードを再開する場合は「再開」をタップしてください。
F	eBookJapan 以外の書籍やメールデータ、Web からダウンロードしたデータなどの保存領域の空き容量が表示されます。

ひとつ前の画面に戻るには

本機の［↩］を押す

● 書籍のダウンロード中に押してもダウンロードは継続されます。

お知らせ

● 本機の［☰］を押し、「ダウンロード履歴」をタップして表示することもできます。

パソコンなどで購入した書籍をダウンロードする

購入済書籍の同期リストを表示する

パソコンなど他の端末で Raboo から購入した電子書籍を本機にダウンロードすることができます。

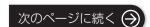
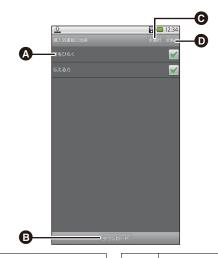
準 備

- **インターネット接続されたルーターに無線 LAN 接続しておく（P26）**
- **機器認証を行っておく（P51）**

本機の［⁝☰］を押して「購入済書籍の同期」をタップする

本機にダウンロードされていない書籍の一覧が表示されます。

お知らせ

- ダウンロードできる書籍は、本機と同じ楽天会員のユーザー ID で購入したものに限ります。

購入済書籍の同期リスト画面の見かた

A	**書籍** ダウンロードしたい書籍をタップしてチェック（✓）を入れます。 ✓：ダウンロードする ✓：しない
B	**ダウンロード** タップすると書籍のダウンロードを開始します。

C	**全選択** タップするとダウンロードしたい書籍をすべて選択します。
D	**全解除** タップするとダウンロードしたい書籍の選択をすべて解除します。

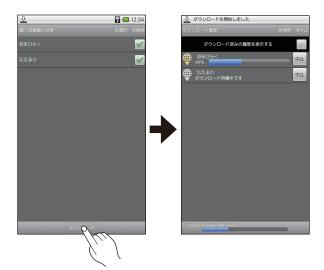
書籍をダウンロードする

1 **ダウンロードしたい書籍をタップしてチェック（✓）を入れる**

2 **「ダウンロード」をタップする**

ダウンロードを開始します。

- 「正常にダウンロードを完了しました。」と表示されると、ダウンロード完了です。

戻る

他のブックストアについて

書店アプリの使い方について

準備
●インターネット接続されたルーターに無線 LAN 接続しておく（P26）

1 「他のブックストア」をタップする

2 利用したいアプリをタップする

選んだアプリが起動します。
● 前回利用したアプリから順に表示されます。

書店アプリ		困ったときは
紀伊國屋書店 BookWebPlus	紙も電子も扱う紀伊國屋書店電子書籍サービス BookWebPlus のアプリです。電子書籍を購入・ダウンロードし、読むことができます。書籍閲覧時に選択した語句を検索したり、マークをつけてコメントを残したりすることができます。 ● 提供：株式会社紀伊國屋書店 http://www.kinokuniya.co.jp/	アプリを起動し、「設定」→「ヘルプ」の順でタップしてください。
BookLive!	「BookLive! でひろがる楽しいデジタル・ドクショ。」BookLive!（ブックライブ）は豊富な品揃えをした総合電子書籍サービスです。毎月自動的に変わる「今だけお試し」機能で立ち読みができます。 ● 提供：株式会社 BookLive http://booklive.jp/	アプリを起動し、本機の［☰］を押して、「ヘルプ」をタップしてください。
eBookJapan	マンガを中心に 4 万 8 千冊を超える品揃えを誇る電子書籍サービスです。「ショップ」ボタンからインターネットを通じて、電子書籍をご購入・ダウンロードをしていただけます。 ● 提供：株式会社イーブックイニシアティブジャパン http://www.ebookjapan.jp/	アプリを起動し、本機の［☰］を押して、「My 書庫」→「プリインストール」→「ebi Reader ユーザーガイド」→「読書する」の順でタップしてください。

（2011 年 12 月現在）

お知らせ

● 各書店アプリの使い方については、それぞれのアプリのヘルプなどをご確認ください。知りたい内容が見つからない場合は、各アプリのサービス提供会社へお問い合わせください。（P161）
● 書籍を削除した場合、購入済みの書籍はサービス提供会社の規定に従って、再度ダウンロードすることができます。
● 本機を修理依頼されたり工場出荷状態に戻すと、本機に登録したお客様情報が削除され、再登録する必要が生じる場合があります。登録したパスワードなどの内容は大切に保管してください。
● ブックストアサービスはサービス提供会社の都合により、予告なく変更や終了することがあります。サービスの変更や終了にかかわるいかなる損害、損失に対しても当社は責任を負いません。

当社製お部屋ジャンプリンク(DLNA)対応レコーダーと無線接続

本機能に対応しているレコーダーは、2011 年 2 月以降発売の当社製お部屋ジャンプリンク(DLNA)対応レコーダーのみです。

対応機器の品番(2012 年 2 月現在)
DMR-BZT920、DMR-BZT820、DMR-BZT720、DMR-BWT620、DMR-BWT520、DMR-BZT9000、DMR-BZT910、DMR-BZT810、DMR-BZT710、DMR-BWT510、DMR-BZT900、DMR-BZT800、DMR-BZT700、DMR-BZT600、DMR-BWT500

対応機種については下記サポートサイトでご確認ください。
http://panasonic.jp/support/npa/

当社製お部屋ジャンプリンク(DLNA)対応レコーダーやパソコンなどの DLNA 対応機器と無線 LAN でネットワーク接続して、テレビを視聴したり、保存されたコンテンツを再生したりできます。

- 接続しようとするレコーダーが他の DLNA 対応機器と接続中の場合は、本機を接続しないでください。1 台のレコーダーに 2 台以上の DLNA 対応機器を接続することはできません。
- 無線ブロードバンドルーター(アクセスポイント)の暗号化(セキュリティ)設定が必要です。(P24)
- すべての DLNA 対応機器との動作を保証するものではありません。
- お部屋ジャンプリンク(DLNA)対応機器の取扱説明書もお読みください。

お部屋ジャンプリンク(DLNA)を使って本機でできること

○:できる
×:できない

接続機器	本機の「(DLNA)」アプリケーションの動作			
	テレビ視聴	再生(ビデオ)	再生(写真)	再生(音楽)
当社製お部屋ジャンプリンク(DLNA)対応レコーダー	○	○	○	×
上記以外の DLNA 対応機器	×	○	○	○

※ レコーダーなどの接続機器に保存されているコンテンツを本機に転送したり、SD カードに持ち出した番組を本機で再生することはできません。

テレビ視聴 **➔ P60**
レコーダーで視聴できる放送を本機で視聴することができます。

再生 **➔ P61**
レコーダーなどの接続機器側に保存された録画番組や写真、音楽を再生することができます。

レコーダーの操作状態や機種によって、お部屋ジャンプリンク(DLNA)の各機能をご利用できる条件が異なります。詳しくは、下記サポートサイトでご確認ください。
http://panasonic.jp/support/npa/

次のページに続く

接続する機器を選ぶ

準備

- 本機と接続する機器を無線 LAN に接続しておく（P26）
- DIGA 側でお部屋ジャンプリンク（DLNA）の設定をしておく
（DIGA 以外の機器と接続する場合は、お使いの機器の取扱説明書をお読みください）
- アプリ一覧画面を表示しておく（P19）

1 「（DLNA）」アイコンをタップする

接続できる機器一覧が表示されます。

- 音楽を聴いている場合、音楽を停止します。

2 接続したい機器を選ぶ

接続する機器を変更するには

本機の［↩］を押し、接続したい機器を選ぶ

お知らせ

- 接続できる機器の一覧に、録画番組の再生機能に対応していない当社製 DLNA 対応レコーダーも表示されます。対応機種については、58 ページをご確認ください。
- 無線 LAN 接続して、本機でレコーダーの放送や録画番組などを視聴する場合、レコーダーの操作完了後に再度実行してください。
本機の操作を優先する場合は、レコーダーで該当操作を停止後に再度実行してください。
- 無線 LAN 接続して、本機でレコーダーの放送や録画番組視聴中でも、レコーダー本体の操作が優先されます。この場合、本機に下記のメッセージが表示されます。

処理を実行できませんでした。 以下の要因が考えられます。 ・サーバー側で操作中 ・通信エラー ・その他のエラー	視聴を開始できませんでした。 以下の要因が考えられます。 ・DIGA 本体で操作中 ・視聴できない番組 ・その他のエラー	視聴 / 再生できませんでした。 以下の要因が考えられます。 ・再生できないコンテンツ ・サーバー側で操作中 ・通信エラー ・その他のエラー

テレビを視聴する（DIGA と接続する場合のみ）

当社製お部屋ジャンプリンク（DLNA）対応レコーダーと接続して、本機でテレビを視聴することができます。

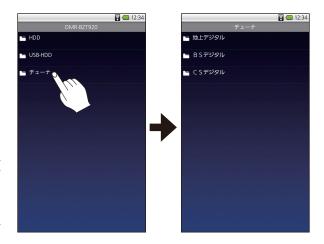
準 備

● 接続する機器を選んでおく（P59）

1 「チューナ」をタップする

2 受信放送を選ぶ

3 チャンネルを選ぶ

● 本機の［☰］を押して「再読み込み」を選ぶと、チャンネルの読み込みをし直します。
● 表示されるチャンネル番号は、レコーダーに表示されるチャンネル番号（3 桁表示）になります。

視聴中にチャンネルを切り換えるには

本機の［↩］を押し、チャンネルを選ぶ

お知らせ

● 視聴する番組は、実際の放送よりも十数秒遅れて表示されます。ネットワークの状況によってはそれ以上遅れることがあります。
● 連続して 8 時間以上は視聴できません。

保存されたコンテンツを再生する

レコーダーやパソコンなどの DLNA 対応機器に保存された動画や写真、音楽などを本機で再生することができます。

- 音楽ファイルについては 2012 年 2 月現在、本機での再生に対応している当社製レコーダーはありません。

準 備

- 接続する機器を選んでおく（P59）

1 「HDD」または「USB-HDD」をタップする

HDD：
接続機器の HDD に保存されたコンテンツを再生する場合

USB-HDD：
接続機器に外付けされた USB-HDD 内のコンテンツを再生する場合

2 再生したいファイルを選ぶ

選んだファイルが再生されます。

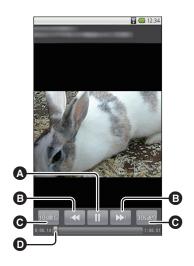
- 本機の［☰］を押して「再読み込み」を選ぶと、保存されたコンテンツの読み込みをし直します。

次のページに続く

画面の見かた

ビデオ再生中

画面をタップしたりドラッグして操作します。

- 画面を横向きにしてお使いの場合、画面をタップするたびに画面表示を表示させせたり消したりすることができます。また、画面表示は操作後しばらくすると自動的に消えます。
- 表示を消すときは、画面表示がないところをタップしてください。
- 画面を縦向きにしてお使いの場合は、画面表示を消すことはできません。

A	**一時停止する（再生する）：**（）
B	**スキップする** ● 接続機器側で設定されたチャプターマークがある場合に、チャプターマーク単位でスキップします。
C	**10 秒戻しスキップ /30 秒送りスキップ** 10s戻し：10 秒前に戻します。 30s送り：30 秒先に進めます。 ● 再生しているファイルによっては、誤差が生じる場合があります。
D	**プログレスバー（再生経過時間）** 左右にドラッグして再生位置を変更します。 ● ファイルによって再生位置を正しく変更できない場合があります。

音量を調整するには

ステータスバーを下にドラッグして音量を調整する

お知らせ

- 録画番組など、ビデオファイルを再生する場合、スキップ操作で再生するファイルを変更することには対応していません。
- レコーダーで「持ち出し番組」を作成していない録画番組を再生時は、操作から少し遅れて動作します。

次のページに続く

写真再生中

選択したアルバム（フォルダー）内に複数のファイルが保存されている場合、画面を左右にフリックして表示するファイルを変更することができます。

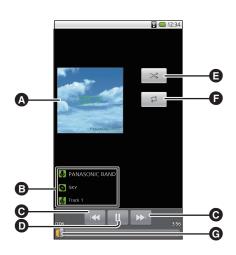
- 画面をタップするたびに画面表示を表示させたり消したりすることができます。また、画面表示は操作後しばらくすると自動的に消えます。
- 表示を消すときは、画面表示がないところをタップしてください。

A	**スライドショー（シングル表示）** スライドショー： タップすると順番にアルバム（フォルダー）内の写真の再生が始まります。 シングル表示： スライドショーを停止します。 ● アルバム（フォルダー）内に動画が含まれている場合、動画は再生されません。

次のページに続く

音楽再生中

画面をタップしたりドラッグして操作します。

- 画面を横向きにしてお使いの場合、画面をタップするたびに画面表示を表示させたり消したりすることができます。また、画面表示は操作後しばらくすると自動的に消えます。
- 表示を消すときは、画面表示がないところをタップしてください。
- 画面を縦向きにしてお使いの場合は、画面表示を消すことはできません。

A	**ジャケット写真** 音楽に添付された JPEG 形式の写真が表示されます。 ● ジャケット写真がない場合や表示できない場合は固定の画像が表示されます。 ● 1 曲に複数の写真を添付している場合、本機では最初の 1 枚のみが表示されます。
B	**アーティスト名 / アルバム名 / 曲名**
C	**スキップする** ● 左右にフリックしてスキップさせることもできます。 ● ランダム再生をしている場合は、再生し終わった曲へ戻ることはできません。
D	**一時停止する（再生する）：** [II]（[▶]）
E	**ランダム再生する** ● タップするたびに、[ランダム再生オン]、[ランダム再生オフ] を切り換えます。 [ランダム再生オン]：選択したアルバム内を順不同に再生します。 [ランダム再生オフ]：順不同に再生しません。
F	**繰り返し再生する** ● タップするたびに、[全曲繰り返し]、[1曲繰り返し]、[繰り返しオフ] を切り換えます。 [全曲繰り返し] 全曲繰り返し： 選択したアルバム内のすべての曲を繰り返し再生します。 [1曲繰り返し] 現在の曲を繰り返し： 選択した曲を繰り返し再生します。 [繰り返しオフ]：繰り返し再生しません。
G	**プログレスバー（再生経過時間）** 左右にドラッグして再生位置を変更します。 ● 一時停止した状態でプログレスバーをドラッグすると、自動的に再生が始まります。 ● ファイルによって再生位置を正しく変更できない場合があります。

☞ **音量を調整するには**
ステータスバーを下にドラッグして音量を調整する

ビデオや写真の再生設定をする

準 備

- ビデオや写真の再生画面を表示しておく

本機の［⁝☰］を押して次の順でタップする

希望の設定項目 → 希望の設定内容

ビデオの再生設定

設定項目	設定内容（※：お買い上げ時の設定）
リピート設定	繰り返し再生するように設定することができます。 **※オフ**　**1 ファイル**　**全ファイル**

写真の再生設定

設定項目	設定内容（※：お買い上げ時の設定）
写真回転表示	オンに設定すると、写真をシングル表示する場合や順番に再生する場合、写真の回転情報に基づいて自動的に回転します。 **オフ**　**※オン**
スライドショー効果	**※フェード** 次の写真を徐々に表示して写真を切り換えながら再生します。 **スライドイン（左右）** 画面右側から左側へ流れるように写真を切り換えながら再生します。 **スライドイン（上下）** 画面上から下へ流れるように写真を切り換えながら再生します。
スライドショー間隔	**短い**　約 1 秒間隔で写真を切り換えます。 **※標準**　約 6 秒間隔で写真を切り換えます。 **長い**　約 10 秒間隔で写真を切り換えます。 ● 写真のファイルサイズが大きい場合は、設定にかかわらず、切り換わるまでに時間がかかる場合があります。
ズーム設定	オンに設定すると、写真の画像横縦比が「16:9」以外の写真の場合に、左右または上下に現われる帯が表示されなくなるまで写真をズーム表示します。 **※オフ**　**オン** ● 帯が表示されなくなるまでズーム表示するため、写真の上下または左右の一部が欠けて表示されます。

インターネットの閲覧制限について

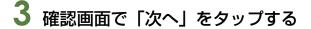
本機には、インターネットを見るときに、お子様などに見せたくないホームページなどの閲覧を制限するための機能が組み込まれています。お子様などが本機を使ってインターネットをご覧になる家庭では、この制限機能の利用をおすすめします。制限機能を使用する場合は、「ネット接続ロック」をオンに設定してください。
オンに設定すると、「（ブラウザ）」、「（DiMORA）」、「（MeMORA）」、「（愛用者登録）」が起動できなくなります。

準 備
- アプリー覧画面を表示しておく（P19）

1 「（ネット接続ロック）」アイコンをタップする

2 「ネット接続ロック」をタップしてオン（）にする

：オン
：オフ

3 確認画面で「次へ」をタップする

4 パスワードを決めて入力し、「次へ」をタップする

- 文字入力については 109 ページをお読みください。

5 もう一度、手順 4 で入力したパスワードを入力し、「次へ」をタップする

元の画面に戻るには
本機の [ ] を押す

ネット接続ロックを解除する

上記手順 1 を操作し、手順 2 で「ネット接続ロック」をタップするとパスワード画面が表示されます。オンに設定したときに入力したパスワードを入力し、「次へ」をタップすると解除できます。

ウェブサイトを見る

インターネットブラウザを使ってウェブサイトの閲覧ができます。

準備

- **インターネット接続されたルーターに無線 LAN 接続しておく（P26）**
- **アプリ一覧画面を表示しておく（P19）**

1 「（ブラウザ）」アイコンをタップする

インターネットに接続し、Google の検索画面が表示されます。

2 アドレス入力欄をタップしてアドレスを入力するか、検索欄をタップして閲覧するページのキーワードを入力する

- 文字入力については109ページをお読みください。

次のページに続く

閲覧中の操作

■ 表示ページをスクロールする

画面を上下左右にフリックする

■ パソコン用サイトの表示サイズを変更する

ピンチアウト・ピンチインする

- 画面を素早く２回タップしても拡大します。もう１度素早く２回タップすると元の表示サイズに戻ります。
- 画面をフリックして「+」または「－」をタップして拡大・縮小することもできます。

■ ひとつ前の画面に戻る

本機の［⮌］を押す

- 元の画面を表示する場合は、本機の［⋮☰］を押して「進む」をタップしてください。

■ 開いているページを最新の内容に更新する

本機の［⋮☰］を押して「再読み込み」をタップする

■ ページの読み込みをやめる

本機の［⋮☰］を押して「停止」をタップする

お知らせ

- ウェブサイトによっては正しく表示または動作しない場合があります。また、画像や動画などを含む大容量のウェブサイトは表示できない場合があります。
- 日付や時刻が合っていない場合、ウェブサイトが正しく表示されないことがあります。日付や時刻を正しく設定してからウェブサイトを閲覧してください。（P137）
- 本機のインターネットブラウザは、ファイルのアップロード、音楽や動画のストリーミング再生などの機能には対応していません。

次のページに続く

新しいブラウザウィンドウを開く

閲覧中のウィンドウを開いたまま、さらに新しいウィンドウを開くことができます。複数のウィンドウを開くと、ウェブサイト間の切り換えが簡単にできるようになります。最大で 8 つのブラウザウィンドウを開くことができます。

（ウェブを閲覧中に）
本機の［⁝☰］を押して「新しいウィンドウ」をタップする

新しいウィンドウが開きます。

■ 複数のウィンドウの表示を切り換える

❶ **（ウェブを閲覧中に）**
本機の［⁝☰］を押して「ウィンドウ」をタップする

現在開いているウィンドウの一覧が表示されます。

❷ **表示したいウィンドウを選ぶ**

- 「×」をタップするとウィンドウを閉じます。
- 「新しいウィンドウ」をタップすると新しいウィンドウが開き、Google の検索画面が表示されます。

次のページに続く

戻る

サイトの情報を活用する

1 （ウェブを閲覧中に）本機の［⁝☰］を押して「その他」をタップする

2 設定項目を選ぶ

設定項目	設定内容
ブックマークを追加	71 ページをお読みください。
ページ内検索	検索する文字を入力すると、一致する文字が緑色でハイライト表示されます。 ◀/▶をタップすると、ひとつ前または次の検索文字に移動します。 検索画面を閉じる場合、「✖」をタップしてください。
テキストを選択してコピー	コピーしたいテキストの開始点に指を置き、コピーしたいテキストの終了点までドラッグして指を離すとコピー完了です。コピーしたテキストはメールなどの文字入力時に、文字入力欄をロングタッチして「貼り付け」をタップすると貼り付けることができます。 ● ウェブサイトによっては文字を選択できません。
ページ情報	ウェブサイトのタイトル、アドレスを表示します。元の画面に戻る場合は「OK」をタップしてください。
ページを共有	選んでいるサイトへのリンクを下記で選んだ方法で他の機器に送信することができます。 – Bluetooth – メール （メールを送受信できるように設定していないときは表示されません）
ダウンロード履歴	ダウンロード済みもしくはダウンロード中の情報を履歴リストとして表示します。
設定	74 ページをお読みください。

ブックマークと閲覧履歴を管理する

ブックマークに登録する

ブックマークに登録しておくと、登録したウェブサイトを簡単に開くことができます。

1 登録したいウェブサイトを表示する（P67）

2 本機の［⁝☰］を押して次の順でタップする

その他 → ブックマークを追加

3 名前とアドレスを確認し、「OK」をタップする

- 名前やアドレスを修正する場合は、名前入力欄もしくは場所入力欄をタップし修正してください。文字入力については 109 ページをお読みください。

お知らせ

- ブックマークリスト画面（P72）を表示中に本機の［⁝☰］を押し、「最後に表示したページをブックマークする」をタップして登録することもできます。

次のページに続く

ブックマークに登録したウェブサイトや閲覧履歴を見る

準備

● アプリ一覧画面で「(ブラウザ)」アイコンをタップしておく(P67)

1 本機の[☰]を押して「ブックマーク」をタップする

ブックマークリスト画面が表示されます。

2 ブックマークリストから開きたいサイトを選ぶ

A ブックマーク：

タップすると、ブックマークに登録したサイトのリストを表示します。

- ブックマークリスト画面で、本機の[☰]を押して「リスト表示」をタップすると、表示方法を変更することができます。元の表示に戻したい場合は再度[☰]を押して「サムネイル表示」をタップしてください。

B よく使用：

タップすると、よく閲覧しているサイトのリストを表示します。

C 履歴：

タップすると、閲覧した時期ごとのリストを表示します。

☞ 履歴を消去するには

履歴画面を表示中に本機の[☰]を押して「履歴消去」をタップする

次のページに続く

ブックマークを管理する

準備

- ブックマークリストを表示しておく（P72）

1 活用 / 消去したいサイトをロングタッチする

2 設定項目を選ぶ

設定項目	設定内容
開く	現在表示しているウィンドウを閉じて、選んでいるブックマークを開きます。
新しいウィンドウで開く	現在表示しているウィンドウを閉じずに、選んでいるブックマークを別のウィンドウで開きます。
編集	サイトの名前やアドレスを変更できます。編集ボックスが表示されるので、変更内容を入力し「OK」をタップしてください。 文字入力については 109 ページをお読みください。
リンクを共有	選んでいるサイトへのリンクを下記で選んだ方法で他の機器に送信することができます。 – Bluetooth – メール （メールを送受信できるように設定していないときは表示されません）
URL をコピー	選んでいるサイトの URL アドレスをコピーします。コピーしたテキストはメールなどの文字入力時に、文字入力欄をロングタッチして「貼り付け」をタップすると貼り付けることができます。
削除	選んでいるサイトを消去します。確認画面で「OK」をタップしてください。
ホームページとして設定	表示中のサイトをブラウザ起動時に表示する「ホームページ」に設定することができます。

ウェブサイトの設定をする

準備

●アプリ一覧画面で「 (ブラウザ)」アイコンをタップしておく(P67)

1 本機の[⁝☰]を押して次の順でタップする

その他 → 設定

2 設定したい項目を選ぶ

ページコンテンツ設定

設定項目	設定内容(※:お買い上げ時の設定)
テキストサイズ	ブラウザ画面に表示される文字サイズを設定します。 最小　小　※中　大　最大
デフォルトの倍率	ブラウザ画面を表示したときのウェブサイトの解像度を設定します。 低　※中　高
ページを全体表示で開く	ウェブページ全体を画面に収まるように全体を縮小して表示します。 ※☑:縮小表示します　☐:縮小表示しません
テキストエンコード	文字コードを変更します。 Latin-1 (ISO-8859-1) Unicode (UTF-8) 中国語 (GBK) 中国語 (Big5) 日本語 (ISO-2022-JP) ※日本語 (SHIFT_JIS) 日本語 (EUC-JP)
ポップアップウィンドウをブロック	ポップアップウィンドウをブロックするかを設定します。 ※☑:ブロックします　☐:ブロックしません
画像の読み込み	ウェブページの画像を表示するかどうかを設定します。 ※☑:画像を表示します　☐:表示しません
ページの自動調整	開いた画面に合わせてウェブページの表示サイズを自動調整するかを設定します。 ※☑:自動調整します　☐:自動調整しません ● ウェブページによっては自動調整されない場合があります。
常に横向きに表示	本機を縦向きにしても本機の向きに合わせて回転させません。 ☑:常に横向きで表示します　※☐:自動で回転させます

次のページに続く

戻る

設定項目	設定内容（※：お買い上げ時の設定）
JavaScript を有効にする	JavaScript を有効にします。 ※☑：有効にします　☐：有効にしません
プラグインを有効にする	プラグインを有効にします。 **※常に ON　オンデマンド　OFF**
バックグラウンドで開く	現在のウィンドウの後ろに新しいウィンドウを開きます。 ☑：新しいウィンドウで開きます　※☐：新しく開きません
ホームページ設定	ブラウザ起動時に表示する「ホームページ」を設定することができます。サイトの URL を入力し、「OK」をタップしてください。 ● 文字入力のしかたについては 109 ページをお読みください。 ●「現在のページを使用」をタップすると、表示中のサイトの URL が表示されます。

プライバシー設定

設定項目	設定内容（※：お買い上げ時の設定）
キャッシュを消去	「OK」をタップすると読み込んだウェブサイトのキャッシュファイルを消去します。
履歴消去	「OK」をタップするとウェブサイトの過去の閲覧履歴を消去します。
Cookie を受け入れる	ウェブサイトから受け取る Cookie を常に受信します。 ※☑：常に受信します　☐：受信しません
Cookie をすべて消去	「OK」をタップするとウェブサイトから受け取った Cookie ファイルを消去します。
フォームデータを保存	ウェブサイト閲覧中に入力したフォームデータを保存するかを設定します。 ※☑：保存します　☐：保存しません
フォームデータを消去	「OK」をタップすると本機に保存されたフォームデータをすべて消去します。
位置情報を有効にする	ウェブサイトに現在地情報へのアクセスを許可するかを設定します。 ※☑：許可します　☐：許可しません
位置情報アクセスをクリア	「OK」をタップするとすべてのウェブサイトの位置情報アクセスを消去します。

次のページに続く

セキュリティ設定

設定項目	設定内容（※：お買い上げ時の設定）
パスワードを保存	ウェブサイト閲覧時に入力したサイトのユーザー名とパスワードを保存するかを設定します。 ※☑：保存します　☐：保存しません
パスワードを消去	「OK」をタップすると本機に保存されたサイトのユーザー名とパスワードを消去します。
セキュリティ警告	サイトの安全性に問題がある場合、警告表示をするかを設定します。 ※☑：表示します　☐：表示しません

詳細設定

設定項目	設定内容
初期設定にリセット	「OK」をタップするとブラウザのすべての設定をお買い上げ時の設定に戻します。 ● ブックマークや閲覧履歴、キャッシュなど本機に保存されたデータは消去されません。

☞ 元の画面に戻るには

本機の［⮌］を押す

メールを送受信できるように設定する

メールのアカウントを設定することで、E メールを本機で送受信することができます。

準 備

- **登録するメールアカウントを取得しておく**
- **インターネット接続されたルーターに無線 LAN 接続しておく（P26）**
- **アプリ一覧画面を表示しておく（P19）**

1 「（メール）」アイコンをタップする

メールアドレスとパスワードの設定画面が表示されます。

2 メールアドレスとパスワードを入力し、「次へ」をタップする

- 文字入力については 109 ページをお読みください。

3 アカウントの名前と送信時の表示を入力し、「完了」をタップする

☞ **元の画面に戻るには**

戻りたい画面になるまで本機の［ ］を押す

■ 受信サーバーと送信サーバーの設定を変更する場合

本機の［☰］を押して「アカウントの設定」を選び、アカウントの設定画面から下記の手順で設定してください。

1 受信サーバーを設定する

「受信設定」を選び、設定画面から設定内容を変更して「次へ」をタップする

2 送信サーバーを設定する

「送信設定」を選び、設定画面から設定内容を変更して「次へ」をタップする

お知らせ

- アカウントの設定はお使いのプロバイダーのメールのご利用設定に従って、各種設定を行ってください。
- 半角カナや特殊文字（日本語やアルファベット以外の言語の文字や記号など）は本機で正しく表示できない場合があります。
- 本機で送受信したメールは、パソコンにバックアップをとることができません。

メールを見る

準 備

●アプリ一覧画面を表示しておく（P19）

1 「 (メール)」アイコンをタップする

2 メールトレイから見たいメールを選ぶ

- 新着メールを読み込む場合は、インターネット接続されたルーターに無線 LAN 接続し（P26）、本機の［☰］を押して「更新」を選んでください。

Ⓐ **ファイルが添付されています。**

「開く」：

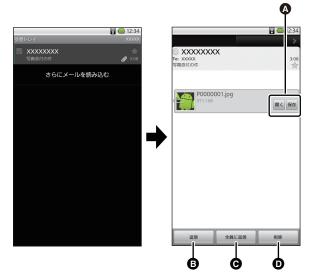
本機で対応できるファイルの場合、タップすると添付のファイルを表示します。元の画面に戻る場合は本機の［↩］を押してください。

「保存」：

タップすると添付ファイルを内蔵メモリーに保存します。

Ⓑ **タップすると差出人に返信します。**

Ⓒ **タップすると宛先に含まれる全員に返信します。**

Ⓓ **タップすると現在表示している受信メールを消去します。**

次のページに続く

- メールを転送したい場合は、メッセージ表示画面で本機の［⁝☰］を押して「転送」を選んでください。
- メールの返信や転送をする場合、「元のメッセージ」欄の「☒」をタップすると、受信した元のメッセージは引用しません。
- 既読のメールを未読にしたい場合は、メッセージ表示画面で本機の［⁝☰］を押して「未読にする」を選んでください。

メールトレイを切り換える（受信・送信・下書き・送信済み・ゴミ箱など）

現在表示しているメールトレイを切り換えることができます。

準備

- **メールトレイ画面を表示しておく（P79）**

1 **本機の［⁝☰］を押して「フォルダ」をタップする**

2 **表示したいトレイをタップする**

メールを送る

準 備

- インターネット接続されたルーターに無線 LAN 接続しておく（P26）
- メールトレイ画面を表示しておく（P79）

1 本機の［⁝☰］を押して「作成」をタップする

2 アドレス、件名、本文を入力してメールを作成し、「送信」をタップする

- 連絡先に登録したアドレスにメールを送信する場合は 82 ページをお読みください。

Ⓐ アドレス入力欄
Ⓑ 件名入力欄
Ⓒ 本文入力欄

- 文字入力については 109 ページをお読みください。

次のページに続く

写真の添付や宛先の追加をする

準備

● メール作成画面を表示しておく（P81）

本機の［⁝☰］を押して操作したい項目を選ぶ

設定項目	設定内容
Cc/Bcc を追加	アドレス入力欄に Cc、Bcc 入力欄が表示されるので、宛先を追加できます。
送信	メールを送信します。
下書き保存	作成したメールを送信せず、下書きトレイに保存します。下書きトレイに保存したファイルは、メールトレイ画面で本機の［⁝☰］を押して、「フォルダ」→「下書き」の順でタップして呼び出すことができます。
破棄	作成したメールを破棄します。
添付ファイルを追加	写真一覧画面が表示されるので添付したいファイルを選んでください。写真を選んだあと、添付するのをやめる場合は「✖」をタップしてください。

連絡先に登録したアドレスにメールを送る

準備

● インターネット接続されたルーターに無線 LAN 接続しておく（P26）
● 連絡先を登録しておく（P84）
● 本機を縦向きにしておく
● アプリ一覧画面を表示しておく（P19）

1 「@（連絡先）」アイコンをタップする

2 メールを送信する相手を選ぶ

3 送信するアドレスを選ぶ

4 メールを作成し、「送信」をタップする

メールの設定

準備

- メールトレイ画面を表示しておく（P79）

1 本機の［⁝☰］を押して「アカウントの設定」をタップする

2 設定したい項目を選ぶ

設定項目	設定内容（※：お買い上げ時の設定）
アカウント名	アカウント名を表示します。
名前	名前を表示します。
署名	メール作成時の署名を設定します。
新着メール確認の頻度	何分おきに新着メールの着信確認をするかを設定します。
優先アカウントにする	タップしてチェック（✓）を入れると、常に表示のアカウントでメールを送信します。 ※✓：優先します ☐：優先しません
メール着信通知	タップしてチェック（✓）を入れると、新着メールがあると、画面上部のステータスバーに「✉」を表示してお知らせします。 ※✓：通知します ☐：通知しません
通知音の選択	メール着信時の通知音を設定します。
バイブレーション	本機の振動を設定します。
受信設定	78 ページをお読みください。
送信設定	78 ページをお読みください。

- メールサーバーが「POP3」または「IMAP」の場合の設定項目です。「Exchange」などの場合は設定項目が異なります。
- 同期サービスに対応したカレンダー機能を利用できるアカウントの場合は、設定項目が異なります。

アカウントを選択する

本機の［⁝☰］を押して「アカウント」をタップする

設定されているメールアカウントのリストが表示されるので、使用するアカウントを選んでください。

- 総合受信トレイ：複数設定されたすべてのメールアカウントの受信メールが入ります。
- 下書き：下書き保存されたメールが入ります。
- 送信トレイ：未送信のメールが入ります。
- アカウントのリスト：設定されたすべてのメールアカウントのリストが表示されます。

メールアドレスなど連絡先を登録する

連絡先の登録は画面によっては縦画面しか対応していないものもあります。本機を縦向きにして操作することをおすすめします。

準備

●アプリ一覧画面を表示しておく（P19）

1 「(連絡先)」アイコンをタップする

● お買い上げ時など、連絡先が登録されていない場合は操作案内画面が表示されます。

2 「連絡先」タブが選ばれていることを確認し、本機の［:☰］を押して「連絡先を新規登録」をタップする

次のページに続く

3 登録したい項目欄をタップし、連絡先を入力する

- 文字を入力し次に入力する項目を選ぶときは、画面をフリックして次に入力する項目をタップしてください。

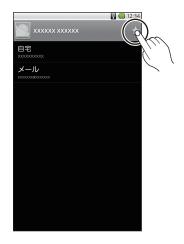
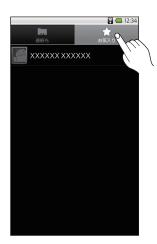
Ⓐ タップすると写真を登録できます。
Ⓑ タップするとさらに詳細な情報を登録できます。
Ⓒ タップするたびに新規入力欄が追加されます。
「⊖」をタップすると消去します。

- 文字入力については109ページをお読みください。

4 登録したい項目をすべて入力したら「完了」をタップする

お知らせ

- 連絡先に登録された内容は、故障などによって消失することがあります。故障による登録内容の変化・消失の損害および補償につきましては、当社では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

次のページに続く

お気に入りに登録する

準備
- アプリ一覧画面で「 (連絡先)」アイコンをタップして連絡先タブを選んでおく（P84）

❶ お気に入りに登録したい連絡先を選ぶ

❷ 「 」をタップする

　: お気に入りに登録

　: お気に入り解除

- お気に入りに登録した連絡先は、アプリ一覧画面で「 (連絡先)」アイコンをタップし、「お気入り」タブをタップすると表示できます。

登録した連絡先を編集する

連絡先を検索して表示する

連絡先に登録した名前やアドレスをもとに、連絡先を検索して表示します。

準 備

● アプリ一覧画面で「 (連絡先)」アイコンをタップしておく (P84)

1 本機の［⁝☰］を押して「検索」をタップする

2 文字を入力する

入力した文字に一致する連絡先が表示されます。

● 文字入力については 109 ページをお読みください。

電話番号のある連絡先のみ表示する

準 備

● アプリ一覧画面で「 (連絡先)」アイコンをタップしておく (P84)

1 本機の［⁝☰］を押して「表示オプション」をタップする

2 「電話番号のある連絡先のみ」をタップしてチェック（✓）を入れる

3 「完了」をタップする

選択したアカウントの連絡先のみ表示する

準 備

● アプリ一覧画面で「 (連絡先)」アイコンをタップしておく (P84)

1 本機の［⁝☰］を押して「表示オプション」をタップする

2 連絡先を表示したいアカウントを選び、「すべての連絡先」をタップしてチェック（✓）を入れる

3 「完了」をタップする

次のページに続く

連絡先を編集する

準備

●アプリ一覧画面で「 （連絡先）」アイコンをタップしておく（P84）

1 編集したい連絡先を選ぶ

2 本機の［⋮☰］を押して「連絡先を編集」をタップし、編集する

- 編集のしかたは登録するときと同じです。（P84）

3 編集したい項目をすべて入力したら「完了」をタップする

■ 他の連絡先と統合する

❶ 編集画面で、本機の［⋮☰］を押して「統合」をタップする

❷ 統合させたい連絡先を選ぶ

- 統合させた連絡先を統合前の 2 つの連絡先に分割するときは、上記 ❶ で「分割」をタップし、「OK」をタップしてください。

連絡先のバックアップをとる

準備

●アプリ一覧画面で「 （連絡先）」アイコンをタップしておく（P84）

本機の［⋮☰］を押して次の順でタップする

インポート / エクスポート → 内蔵メモリへバックアップ

お知らせ

- バックアップした連絡先は、vCard ファイル形式（.vcf）で保存されます。パソコンと USB 接続して取り出してください。（P116）

SD カードに保存した連絡先を本機に読み込む

準備

●SD カードを本機に入れておく（P9）
●アプリ一覧画面で「 （連絡先）」アイコンをタップしておく（P84）

本機の［⋮☰］を押して次の順でタップする

インポート / エクスポート → SD カードからインポート

次のページに続く

戻る

連絡先を共有する

準備

●アプリ一覧画面で「 （連絡先）」アイコンをタップしておく（P84）

1 共有したい連絡先を選ぶ

2 本機の［⁝☰］を押して「共有」をタップする

3 共有する方法を選ぶ

– Bluetooth
– メール（メールを送受信できるように設定していないときは表示されません）

お知らせ

● すべての連絡先を共有するには、連絡先一覧画面を表示中に本機の［⁝☰］を押し、「インポート / エクスポート」→「表示可能な連絡先を共有」の順でタップしてください。

連絡先を消去する

準備

●アプリ一覧画面で「 （連絡先）」アイコンをタップしておく（P84）

1 消去したい連絡先を選ぶ

2 本機の［⁝☰］を押して「連絡先を削除」をタップする

3 「OK」をタップする

ビデオや写真を再生する

本機で撮影したり、パソコンから本機に取り込んだビデオや写真を再生できます。また、カード内のビデオや写真を再生することもできます。

準 備

●アプリ一覧画面を表示しておく（P19）

1 「（ギャラリー）」アイコンをタップする

アルバム一覧画面が表示されます。

2 再生したいファイルが含まれるアルバムを選ぶ

ファイル一覧画面が表示されます。

- 一覧画面にすべてのアルバムが表示しきれない場合は、画面を左右にフリックしてください。
- ファイルが含まれるアルバムのみ表示されます。
- 本機のカメラで撮影した写真や動画は「カメラ」アルバム内に保存されています。

※タップすると撮影画面が表示されます。（P105）

次のページに続く

3 再生したいファイルを選ぶ

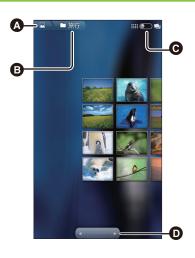
選んだファイルが再生されます。

- 一覧画面にすべてのファイルが表示しきれない場合は、画面を左右にフリックしてください。

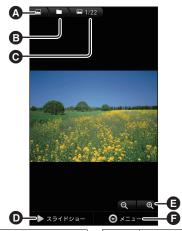
Ⓐ ギャラリーアイコン

タップするとアルバム一覧画面が表示されます。

Ⓑ アルバム名

Ⓒ タップするとファイルの表示方法が切り替わります。

：撮影時刻の近いファイル同士をまとめて表示

：サムネイル (複数の画像を一覧表示するために縮小した画像) 表示

Ⓓ 左右にドラッグすると表示画面が移動します。

次のページに続く

画面の見かた

写真再生中

画面表示はしばらくすると消えます。

- アルバム内に複数のファイルが保存されている場合、画面を左右にフリックして表示するファイルを変更することができます。

A	**ギャラリーアイコン** タップするとアルバム一覧画面が表示されます。
B	**アルバムアイコン** タップするとファイル一覧画面が表示されます。
C	**アルバム内の写真の番号 / アルバム内の写真の合計枚数**
D	**スライドショー** タップすると順番にアルバム内の写真の再生が始まります。 ● アルバム内に動画が含まれている場合、動画は再生されません。 ● 画面をタップしたりフリックするとスライドショーは停止します。
E	**拡大・縮小** タップすると表示する大きさを変更します。 ＋：拡大 －：縮小
F	**メニュー** タップすると以下の項目が表示されます。 **共有（P95）** **削除（P96）** **その他（P94）**

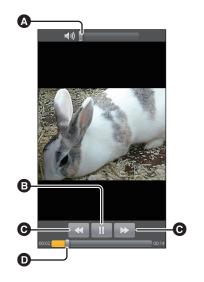
画面表示を入 / 切するには

画面をタップする

- 画面をタップするたびに表示させたり消したりすることができます。
- 表示を消すときは、画面表示がないところをタップしてください。

次のページに続く

音楽やラジオ（radiko.jp）を聴きながら写真を見るには

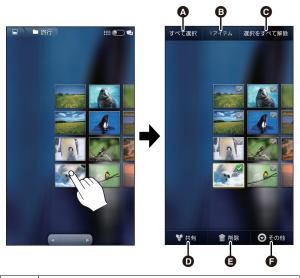
① 音楽を再生する、またはラジオ（radiko.jp）を受信する
② アプリ一覧画面に戻って「（ギャラリー）」をタップする
- ビデオを再生すると音楽の再生は停止します。

シングル表示の写真の画像が粗い場合があります。
シングル表示画面はサムネイルの拡大画像を一時的に表示後、主画像の写真を表示します。このため、一覧画面から写真を選んでシングル表示したときやシングル表示で画像を切り換えたときは、画像の粗い写真が表示される場合があります。（写真のファイルサイズが大きい場合は数秒表示されることもあります）

ビデオ再生中

画面をタップしたりドラッグして操作します。
- 画面表示は操作後しばらくすると消えます。

A	**音量調整バー** 左右にドラッグして音量を調整します。
B	**一時停止する（再生する）：（）**
C	**スキップする** ● ファイルによってスキップできない場合があります。
D	**プログレスバー（再生経過時間）** 左右にドラッグして再生位置を変更します。 ● ファイルによって再生位置を正しく変更できない場合があります。

画面表示を入 / 切するには

画面をタップする
- 画面をタップするたびに表示させたり消したりすることができます。
- 表示を消すときは、画面表示がないところをタップしてください。

次のページに続く

アルバムやファイルを選択する

一覧画面を表示中にアルバムまたはファイルをロングタッチする

選んだアルバムまたはファイルにチェック（✓）が入ります。他に選択したいアルバムまたはファイルがある場合は、それぞれタップしてください。

- もう一度タップするとチェックが外れ、選択が解除されます。

A	**すべて選択** タップすると表示されているすべてのアルバムまたはファイルにチェック（✓）が入ります。
B	**選択中のアルバムまたはファイルの数**
C	**選択をすべて解除** タップすると表示されているすべてのアルバムまたはファイルからチェックが外れ、選択が解除されます。
D	**共有（P95）**
E	**削除（P96）**
F	**その他** タップすると以下の項目が表示されます。 ● ファイルまたは選択状態によっては表示されない項目もあります。 **詳細情報** タップすると選択中のファイルまたはアルバムの詳細を表示します。 ● 1つのファイルを選択している場合、選択中のファイル名、種類、ファイルを記録（または更新）した日付、アルバム名、保存場所を表示します。 ● 1つのアルバムまたは複数のファイル・アルバムを選択している場合、選択中のアルバム数、ファイル数、ファイルを記録（または更新）した古い日付と新しい日付を表示します。 ● 日付表示できる範囲は2037年12月31日までです。 ● 日付は写真の撮影日となります。写真ファイルに撮影日の情報がない場合、更新日（写真を本機の内蔵メモリーに転送した日やパソコンなどで編集した日）が表示されます。 **登録（P97）** **トリミング** 画像の必要な部分を拡大して切り抜くことができます。オレンジ色の枠をドラッグして切り抜く範囲を決め、「保存」をタップしてください。 **左に回転** タップすると選択しているファイルを左に90度回転します。 **右に回転** タップすると選択しているファイルを右に90度回転します。

ビデオや写真を共有する

他の機器にビデオや写真を送信することができます。

1

■ **写真を再生中の場合**

ファイルを再生中に本機の［⋮☰］を押す

■ **一覧画面を表示中の場合**

共有したいアルバムまたはファイルをロングタッチする

- アルバムやファイルを複数共有することもできます。選択については 94 ページをお読みください。

2 「共有」をタップする

3 共有する方法を選ぶ

Bluetooth® 対応機器と共有するには ➜ P120

メールで送信するには ➜ P81

お知らせ

- ビデオは再生中に共有することはできません。
- メールを送受信できるように設定していないときは、メールで送信することはできません。

ビデオや写真を削除する

1 ■ 写真を再生中の場合

ファイルを再生中に本機の［⁝☰］を押す

■ 一覧画面を表示中の場合

削除したいアルバムまたはファイルをロングタッチする

- アルバムやファイルを複数削除することもできます。選択については 94 ページをお読みください。

2 **「削除」→「削除の確認」の順でタップする**

お知らせ

- ビデオは再生中に削除することはできません。

写真を連絡先のアイコンに設定する

■ 写真を再生中の場合

本機の［⁝☰］を押して次の順でタップする

その他 → 登録

■ ファイル一覧画面を表示中の場合

アイコンに設定したい写真をロングタッチして次の順でタップする

その他 → 登録

連絡先の登録画面が表示されます。連絡先の登録方法については 84 ページをお読みください。

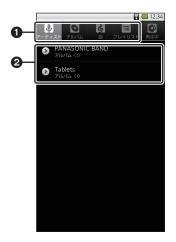
お知らせ

- 登録した写真を消去しても、連絡先の写真は消去されません。

音楽を聴く

準 備

●アプリ一覧画面を表示しておく（P19）

1 「 (音楽)」アイコンをタップする

ライブラリ画面が表示されます。

2 再生したいファイルを選ぶ

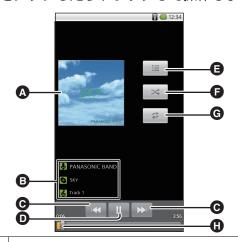
❶ ファイルの分類を選ぶ

- ファイルの分類については103ページをお読みください。

❷ 再生したいファイルをタップする

音楽を再生します。

- ファイル名をロングタッチし、「再生」をタップして再生することもできます。
- 「曲」以外の分類を選んだ場合は、さらにアーティストやアルバムなどのプレイリストをタップして再生したいファイルを選んでください。

☞ **音楽再生画面からライブラリ画面に戻るには**

本機の［ ］を押して「ライブラリ」をタップする

次のページに続く

画面の見かた

画面をタップしたりドラッグして操作します。

A	**ジャケット写真** 音楽に添付された JPEG 形式の写真が表示されます。 ● ジャケット写真がない場合や表示できない場合は固定の画像が表示されます。 ● 1 曲に複数の写真を添付している場合、本機では最初の 1 枚のみが表示されます。
B	**アーティスト名 / アルバム名 / 曲名** それぞれロングタッチすると検索画面が表示されます。（P102）
C	**スキップする** ● タッチし続けると早送り・早戻しします。
D	**一時停止する（再生する）：** ▮▮（▶）
E	**再生中のプレイリストを表示する** ● 下記の手順で曲を追加することができます。 ① ライブラリ画面または音楽リスト画面を表示する ② 追加したい曲名またはアルバム名をロングタッチし、「プレイリストに追加」→「現在のプレイリスト」の順でタップする
F	**シャッフル再生する** ● タップするたびに、[シャッフル]、[シャッフル] を切り換えます。 [シャッフル]：選択したプレイリストを順不同に再生します。 [シャッフル]：順不同に再生しません。 ● 本機の［☰］を押し、「パーティシャッフル」をタップすると「[パーティシャッフル]」に切り換わります。
G	**繰り返し再生する** ● タップするたびに、[繰り返し]、[繰り返し]、[繰り返し] を切り換えます。 ● パーティシャッフル再生中にタップすると、パーティシャッフルを終了します。 [繰り返し] 全曲繰り返し： 選択したプレイリスト内のすべての曲を繰り返し再生します。 [繰り返し] 現在の曲を繰り返し： 選択した曲を繰り返し再生します。 [繰り返し]：繰り返し再生しません。
H	**プログレスバー（再生経過時間）** 左右にドラッグして再生位置を変更します。 ● ファイルによって再生位置を正しく変更できない場合があります。

音量を調整するには

ステータスバーを下にドラッグして音量を調整する

次のページに続く

シャッフル機能を使う

■ すべての曲をシャッフルして再生する

すべての曲をランダムな順序で並べたプレイリストを再生します。

1 ライブラリ画面または音楽リスト画面を表示中に本機の［⁝☰］を押す

2「すべてシャッフル」をタップする

■ パーティシャッフル機能を使って再生する

ランダムに選択された数曲でプレイリストを作成して再生します。

1 ライブラリ画面または音楽リスト画面を表示中に本機の［⁝☰］を押す

2「パーティシャッフル」をタップする

☞ **パーティシャッフルのプレイリストに曲を追加するには**

① パーティシャッフル再生中にライブラリ画面または音楽リスト画面を表示する
② 追加したい曲名をロングタッチして「プレイリストに追加」→「現在のプレイリスト」の順でタップする

☞ **パーティシャッフルを終了するには**

本機の［⁝☰］を押して「パーティシャッフル OFF」をタップする

お知らせ

- パーティシャッフル再生中は、プレイリスト内の一定の曲の再生が終わると、新たにランダムに選択された数曲がプレイリストに追加されます。

次のページに続く

プレイリストを使う

お好みで選んだ曲やシャッフルで選んだ曲をプレイリストとして再生することができます。

1 ライブラリ画面または音楽リスト画面を表示中に曲名をロングタッチする

メニュー画面が表示されます。

2 「プレイリストに追加」をタップする

3 「新規」をタップする

文字入力画面が表示されます。

4 プレイリスト名を入力し、「保存」をタップする

- 文字入力については 109 ページをお読みください。

■ プレイリストを編集する

☞ 再生中の曲をプレイリストに追加するには

① 再生画面を表示中に本機の［⁝☰］を押し、「プレイリストに追加」をタップする
② 曲を追加するプレイリスト名をタップする

☞ アルバムまたはプレイリストの曲をプレイリストに追加するには

① ライブラリ画面を表示中に追加したいアルバム名またはプレイリスト名をロングタッチして「プレイリストに追加」をタップする
② 曲を追加するプレイリスト名をタップする

☞ プレイリストの曲順を変更するには

再生中のプレイリスト画面を表示中に ☰ を上下にドラッグする

☞ プレイリストから曲を削除するには

再生中のプレイリスト画面を表示中に削除したい曲をロングタッチして「プレイリストから削除」をタップする

☞ プレイリストを消去するには

再生中のプレイリスト画面を表示中に本機の［⁝☰］を押して「プレイリストを消去」をタップする

- 音楽の再生も停止します。

次のページに続く →

便利な機能を使う

曲を検索する

❶ **ライブラリ画面またはプレイリスト画面を表示中に曲名をロングタッチする**

❷ **「検索」をタップする**

❸ **「ブラウザ」または「音楽」をタップする**

ブラウザ：無線 LAN 使用時にインターネットを利用して該当する項目を検索します。

音楽：内蔵メモリーまたは SD カードに保存されている音楽の中から該当する項目を検索します。

お知らせ

- 再生画面を表示中にアーティスト名・アルバム名・曲名をロングタッチして検索することもできます。

曲を削除する

❶ **ライブラリ画面またはプレイリスト画面を表示中に曲名をロングタッチする**

❷ **「削除」→「OK」の順でタップする**

お知らせ

- 再生画面を表示中に本機の［☰］を押し、「削除」→「OK」の順でタップして削除することもできます。

ライブラリ画面のファイルの分類

アーティスト	音楽データにアーティスト情報がある場合は、アーティストごとに分類された中から選べます。 ● アーティスト情報がない場合は「不明なアーティスト」と表示されます。
アルバム	音楽データにアルバム情報がある場合は、アルバムごとに分類された中から選べます。 ● アルバムの場合はジャケット画像が表示されます。ジャケット画像がない場合は固定の画像が表示されます。 ● アルバム情報がない場合は、「不明なアルバム」またはファイルが含まれるフォルダー名が表示されます。
曲	すべての音楽リスト画面が表示されます。 ● 現在選択中の曲は、音楽リストの右端に「▷」を表示します。 ● 本機の［☰］を押し、「すべて再生」をタップすると、すべての曲を再生します。
プレイリスト	作成したプレイリスト、「マイ録音」および「最近追加したアイテム」が表示されます。 ● プレイリスト名を変更するには、下記の手順で行ってください。 ① プレイリストをロングタッチして「名前を変更」をタップする ② 名前を入力して「保存」をタップする ●「最近追加したアイテム」をロングタッチし、「編集」をタップすると、期間を設定することができます。
再生中	現在選択中の音楽再生画面が表示されます。 ● ステータスバーを下にドラッグし、現在再生中の曲名をタップして音楽再生画面を表示することもできます。

ビデオや写真を撮影する

本機のカメラでビデオや写真を撮影することができます。

準 備

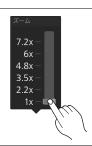
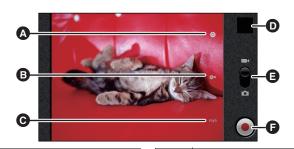
●アプリ一覧画面を表示しておく（P19）

「（カメラ）」アイコンをタップする

撮影画面が表示されます。

画面の見かた

写真撮影

A	**露出** 被写体と背景の明るさに大きく差がある場合など、適正な露出が得られないときに補正します。 **写真の画質** **色効果** **カメラ設定** 「初期設定に戻す」をタップすると、初期設定に戻ります。
B	**ホワイトバランス** 太陽光や白熱灯下など、白色が赤みがかったり青みがかったりする場面で、光源に合わせて見た目に近い白色に調整します。
C	**ズーム** ドラッグして被写体のサイズを調整します。
D	**ギャラリー表示** タップすると「カメラ」アルバムが表示され、撮影したビデオや写真の確認ができます。
E	**ビデオ / 写真撮影切り替え** タップするとビデオ / 写真撮影を切り替えます。 ● 本機の［⁝☰］を押し、「ムービーに切替」をタップして切り替えることもできます。
F	**撮影ボタン** タップすると撮影します。

お知らせ

- 本機の［⁝☰］を押し、「ギャラリー」をタップすると、アルバムまたはファイル一覧画面が表示されます。（P91）

次のページに続く

戻る

ビデオ撮影

A	**色効果** お好みの色効果を設定することができます。 **カメラ設定** 「初期設定に戻す」をタップすると、初期設定に戻ります。
B	**ホワイトバランス** 太陽光や白熱灯下など、白色が赤みがかったり青みがかったりする場面で、光源に合わせて見た目に近い白色に調整します。
C	**動画の画質** ビデオの画質を設定することができます。

D	**ギャラリー表示** タップすると「カメラ」アルバムが表示され、撮影したビデオや写真の確認ができます。
E	**ビデオ / 写真撮影切り替え** タップするとビデオ / 写真撮影を切り替えます。 ● 本機の［⁝☰］を押し、「写真に切替」をタップして切り替えることもできます。
F	**撮影ボタン** タップすると撮影を開始します。 もう一度タップすると撮影を停止します。

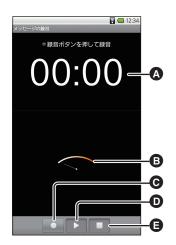
お知らせ

● 本機の［⁝☰］を押し、「ギャラリー」をタップすると、アルバムまたはファイル一覧画面が表示されます。（P91）

音声を録音する

本機のマイクで音声を録音することができます。

準 備

- アプリ一覧画面を表示しておく（P19）

「（音声レコーダー）」アイコンをタップする

録音画面が表示されます。

録音画面の見かた

A	**録音時間**
B	**録音インジケーター** 録音音量をメーターで表示します。
C	**録音** タップすると録音を開始します。 ● 停止時のみ有効
D	**再生** タップすると録音内容を再生します。 ● 録音停止時のみ有効
E	**停止** タップすると録音や再生を停止します。録音を停止した場合は、以下の項目を選んでください。 **この録音を使用：** 本機の内蔵メモリーに記録されます。 **破棄：** 録音を記録しません。

次のページに続く

戻る

録音する

● をタップする

本機のマイクから音声の録音を開始します。

録音を停止するには
■ をタップする

録音した音声を再生する

1 アプリ一覧画面を表示中に次の順でタップする

（音楽）→ プレイリスト→ マイ録音

2 再生したいファイルを選ぶ

文字を入力する

書籍やウェブサイトの検索、連絡先やＥメールの作成など文字を入力するときは、文字入力欄をタップして、画面上に表示されたキーボードをタップして入力します。

文字入力画面から元の画面に戻るには
本機の［ ］を押す

文字入力欄
タップするとキーボードが表示されます。

入力するキーボードを切り換える

1 「 」をロングタッチする

2 「 」または「 」をタップする

：日本語を「かな入力」で入力する場合（P110）
：日本語を「ローマ字入力」で入力する場合（P111）
- お買い上げ時は「 」（かな入力）に設定されています

「かな入力」画面

「ローマ字入力」画面

次のページに続く

文字を入力する

■ 日本語を「かな入力」する場合

画面上のキーボードを直接タップして入力します。タップする回数に応じて、その行に属する文字を変更させて入力します。
例：「あお」と入力する場合

❶ 「あ」を 1 回タップする
❷ 「➡」をタップしてカーソルを次へ進める
❸ 「あ」を 5 回タップする

濁点にしたり、大文字/小文字の切り換えをする場合にタップします。

● 文字を入力すると画面上に変換候補が表示されます。表示された変換候補をタップして入力することもできます。変換候補すべてを見る場合は「⬆」をタップして上下方向にフリックしてください。候補画面を閉じる場合は「⬇」をタップしてください。
（「予測変換」を「☑」（表示しない）に設定しているときは変換候補は表示されません）

	キー	説明
A	⮌	**同じキーを繰り返しタップして文字を変更する場合に、逆順に表示**
B	⬅	**カーソル移動（左）** ● 漢字変換時は変換範囲を変更します。
C	記号	**半角記号 / 全角記号 / 顔文字一覧の切り換え**
D	文字 あA1	**ひらがな / 英字 / 数字入力の切り換え** あ：ひらがな入力 A：半角英字入力 1：半角数字入力 ● 文字入力画面によっては、入力できる文字の種類が制限されていて、切り換えできない場合があります。 **（ロングタッチすると下記の切り換え）** – 全角（ひらがな / カタカナ / 英字 / 数字） – キーボード – 半角（カタカナ / 英字 / 数字）
E	DEL	**文字消去** ● カーソルの前の文字を消去します。 ● ロングタッチすると、連続して消去することができます。
F	➡	**カーソル移動（右）** ● 漢字変換時は変換範囲を変更します。
G	変換 / ␣	**（ひらがな入力時）変換候補の表示** ● 文字未入力時はスペースを入力します。 **（英字 / 数字入力時）スペース**
H	確定 / ⏎	**入力文字や変換文字の確定 / 改行** ● 文字を確定し、変換候補一覧や記号一覧を閉じます。

☞ **入力するキーボードを切り換えるには ➜ P109**

次のページに続く

日本語を「ローマ字入力」する場合

画面上のキーボードを直接タップして入力します。

- 文字を入力すると画面上に変換候補が表示されます。表示された変換候補をタップして入力することもできます。変換候補すべてを見る場合は「」をタップして上下方向にフリックしてください。候補画面を閉じる場合は「」をタップしてください。

（「予測変換」を「」（表示しない）に設定しているときは変換候補は表示されません）

	キー	説明
A		**大文字 / 小文字の切り換え** ● 数字入力時にタップすると記号を切り換えます。
B	文字 あA1	**ひらがな / 英字 / 数字入力の切り換え** あ：ローマ字かな変換入力 A：半角英字入力 1：半角数字入力 ● 文字入力画面によっては、入力できる文字の種類が制限されていて、切り換えできない場合があります。 **（ロングタッチすると下記の切り換え）** – 全角（ひらがな / カタカナ / 英字 / 数字） – キーボード – 半角（カタカナ / 英字 / 数字）
C	DEL	**文字消去** ● カーソルの前の文字を消去します。 ● ロングタッチすると、連続して消去することができます。
D	確定	**入力文字や変換文字の確定 / 改行** ● 文字を確定し、変換候補一覧や記号一覧を閉じます。
E	記号	**半角記号 / 全角記号 / 顔文字一覧の切り換え**
F	変換	**漢字変換 / スペース**

入力するキーボードを切り換えるには
➜ P109

次のページに続く

文字の切り取りやコピーをする

範囲を決めて切り取りやコピーをする

①「 」や「 」をタップしてコピーや切り取りする範囲の開始位置を指定する
- 開始位置をタップして指定することもできます。

② 文字入力画面で文字入力欄をロングタッチする
③「テキストを選択」をタップする
④「 」や「 」をタップしてコピーや切り取りする範囲の最終位置を指定する
- 終了位置をタップして指定することもできます。

⑤ 文字入力欄をロングタッチする
⑥「切り取り」または「コピー」をタップする

文字入力欄のすべての切り取りやコピーをする

① 文字入力欄をロングタッチする
②「すべて切り取り」または「すべてコピー」をタップする

切り取りやコピーした文字を貼り付ける

① 文字入力欄をロングタッチする
②「貼り付け」をタップする

キーボードの設定をする

キーボード操作時の操作音の設定など、キーボードの設定を行います。

1 本機の [⁝☰] を押して次の順で選ぶ

（設定）→ 言語とキーボード → Japanese IME

2 設定したい項目を選ぶ

キーボード設定（共通）

設定項目	設定内容（※：お買い上げ時の設定）
キー操作音	キーボードをタップしたときに音を出します。 ☑：操作音を出す ※☐：出さない
キーポップアップ	キーボードをタップしたときに、タップしたキーを拡大表示します。 ※☑：拡大表示する ☐：しない
自動大文字変換	英字入力時に文頭の文字を自動的に大文字にします。 ※☑：大文字にする ☐：しない
キーボードのデザイン	キーボードデザインを選びます。 ※標準 シンプル メタリック

☞ **元の画面に戻るには**

本機の［⮌］を押す

変換設定をする

変換で確定した語句の学習機能や、予測変換機能、入力ミス補正機能を設定します。

1 本機の [⁝☰] を押して次の順で選ぶ

（設定）→ 言語とキーボード → Japanese IME

2 設定したい項目を選ぶ

設定項目	設定内容（※：お買い上げ時の設定）
候補学習	変換で確定した語句を学習します。 ※☑：記憶する　☐：しない
予測変換	文字を入力すると、変換候補を表示します。 ※☑：表示する　☐：しない ● 半角英字で予測変換を利用すると、入力文字確定時に自動的にスペースが挿入される場合があります。メールアドレスやウェブアドレスの入力の際は、手動でスペースを消去する必要があります。
入力ミス補正	入力間違いがあったときに修正候補を表示します。 ※☑：表示する　☐：しない ● ローマ字入力画面のとき、半角英字入力した場合に働きます。 ●「予測変換」を設定しているときのみ設定できます。

辞書に登録する

■ ユーザー辞書として呼び出せるように登録する

❶ 本機の［⁝☰］を押して次の順でタップする

（設定）→ 言語とキーボード → ユーザー辞書

❷ 本機の［⁝☰］を押して「追加」をタップし、追加する文字を入力する

❸「OK」をタップする

☞ **登録した単語などを編集 / 削除するには**
① ユーザー辞書リスト表示中に編集 / 削除したい単語をタップする
②「編集」または「削除」をタップする

■ 文字入力時に変換候補として呼び出せるように登録する

登録した読みを入力すると、その読みに対応させて登録した文字を文字変換の際に変換候補として表示させることができます。よく利用する単語などを登録しておくと便利です。

❶ 本機の［⁝☰］を押して次の順でタップする

（設定）→ 言語とキーボード → Japanese IME

❷ 設定したい項目を選ぶ

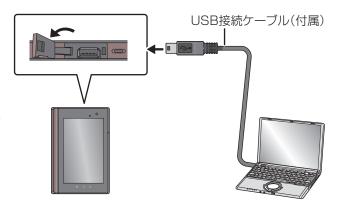
設定項目	設定内容
日本語ユーザー辞書 **英語ユーザー辞書**	**日本語ユーザー辞書：** かな、漢字を登録します。 **英語ユーザー辞書：** 半角英字を登録します。 ① 本機の［⁝☰］を押して「登録」を選ぶ ②「読み」欄をタップして読みを入力する ③「表記」欄をタップして表記を入力し、「登録」を選ぶ
学習辞書リセット	「OK」を選ぶと、学習辞書の内容をすべて消去します。

パソコンと接続する

本機とパソコンを接続すると以下のことが可能になります。
– 本機の内蔵メモリーに音楽や写真データを転送する
– 連絡先のバックアップファイル（vCard ファイル“.vcf”）を取り出す

動作環境を確認する

対応 OS（日本語版）

Windows 7 (32 bit/64 bit)
Starter/Home Basic/Home Premium/Professional/Ultimate
Windows Vista (32 bit)
Home Basic/Home Premium/Business/Ultimate（SP1/SP2）
Windows XP (32 bit)
Home Edition/Professional（SP3）

パソコンと接続する

準 備

- **パソコンを起動させておく**
- **本機の電源を入れて画面を点けておく（P12）**

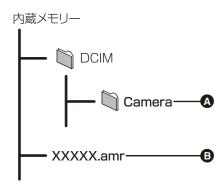
1 付属の USB 接続ケーブルを使って、本機とパソコンを接続する

- 再生などの動作中にファイル転送のためにパソコンに接続すると、接続前の動作が停止します。

次のページに続く

2 ステータスバーを下にドラッグする

3 「USB 接続」をタップする

4 「USB ストレージを ON にする」をタップする

■ パソコンから取り外す

❶ **本機の「USB ストレージを OFF にする」をタップする**

❷ **パソコンのタスクトレイにあるアイコン（「 」や「 」）をダブルクリックし、画面の指示に従って USB 接続ケーブルを取り外す**

OS の設定によっては表示されません。

お知らせ

- パソコンを起動（再起動）するときは、本機から USB 接続ケーブルを抜いておくことをおすすめします。
- 1 台のパソコンに 2 台以上の USB 機器を接続している場合や、USB ハブ、延長ケーブルを使用する場合は、動作を保証しません。

内蔵メモリーのフォルダー構造（ファイルについて）

Ⓐ **本機のカメラで記録したファイルが保存されるフォルダ**
Ⓑ **本機の音声レコーダーで記録したファイル**

お知らせ

- ビデオ、音楽、写真ファイルを、フォルダー名が「.（ピリオド）」で始まるフォルダーにドラッグ＆ドロップしないでください。本機で再生できません。

Bluetooth® 使用上のお願い

機器認定

本機は、電波法および電気通信事業法に基づく技術基準適合証明を受けていますので、無線局の免許は不要です。ただし、本機を分解 / 改造することは、電波法で禁止されています。（製品廃棄時に充電式電池を取り出すための分解は除く）

使用制限

- 日本国内でのみ使用できます。
- すべての Bluetooth® 対応機器とのワイヤレス通信を保証するものではありません。
- ワイヤレス通信する Bluetooth® 対応機器は、The Bluetooth SIG, Inc. の定める標準規格に適合し、認証を受けている必要があります。ただし、標準規格に適合している機器であれば、一部動作することはありますが、機器の仕様や設定により、接続できない場合があり、操作方法・表示・動作を保証するものではありません。
- Bluetooth® 標準規格に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合があります。ワイヤレス通信時はお気をつけください。
- ワイヤレス通信時に発生したデータおよび情報の漏洩について、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

使用可能距離

見通し距離約 10 m 以内で使用してください。間に障害物や近くに干渉機器がある場合や、人が間に入った場合、周囲の環境、建物の構造によって使用可能距離は短くなります。上記の距離を保証するものではありませんのでご了承ください。

他機器からの影響

- 本機と他のBluetooth®対応機器や2.4 GHz帯を使用する機器との距離が近いと電波干渉により、正常に動作しない、音飛びや雑音が発生するなどの不具合が生じる可能性があります。
- 放送局などが近くにあり周囲の電波が強すぎると、正常に動作しないことがあります。

用途制限

本機は一般用途を想定したものであり、ハイセイフティ用途※での使用を想定して設計・製造されたものではありません。ハイセイフティ用途に使用しないでください。

※以下のような、きわめて高度な安全性が要求され、直接生命・身体に重大な危険性を伴う用途のことをいいます。

例）原子力施設における核反応制御 / 航空機自動飛行制御 / 航空交通管制 / 大量輸送システムにおける運航制御 / 生命維持のための医療機器 / 兵器システムにおけるミサイル発射制御など

Bluetooth® 対応機器と接続する

Bluetooth® 機能を使って以下の機能を利用することができます。
– Bluetooth® 対応のヘッドホンやスピーカーに本機から音楽を送信する
– 他の機器にビデオや写真を送信する

機器を登録する

準 備
● Bluetooth® 通信したい機器を検出可能な状態にしておく

1 本機の［⁝☰］を押して次の順でタップする

（設定）→ 無線とネットワーク

2「Bluetooth」をタップしてチェック（✓）を入れる

通信可能な Bluetooth® 対応機器を検出します。

3「Bluetooth 設定」をタップする

4 ペアに設定する端末IDをタップする

- PIN の入力画面が表示された場合は、通信したい機器のパスコードを入力してください。

ペアを解除するには
ペアを解除したい端末 ID をロングタッチして「ペアを解除」をタップする

次のページに続く

Bluetooth® の設定をする

Bluetooth® 通信の設定を行います。

1 ［⁝☰］を押して次の順でタップする

（設定）→ 無線とネットワーク → Bluetooth 設定

2 設定したい項目を選ぶ

設定項目	設定内容
Bluetooth	タップしてチェック（✓）を入れると、通信可能なBluetooth® 対応機器を検出します。
端末名※	タップすると通信可能な機器に表示される本機の名前を変更できます。 ● 文字入力については 109 ページをお読みください。
検出可能※	タップしてチェック（✓）を入れると、他機器からの検出を許可します。
デバイスのスキャン※	タップすると通信可能な機器を検出します。

※「Bluetooth」がオンのときのみ有効です。

お知らせ

- 通信する機器の取扱説明書や設定をご確認ください。
- Bluetooth® アドレスについては、本機の［⁝☰］を押して「（設定）」→「端末情報」→「端末の状態」の順でタップして確認することができます。

時計を使う

本機を卓上時計としてお使いいただくことができます。

時計を表示する

準 備

●アプリ一覧画面を表示しておく（P19）

「（時計）」アイコンをタップする

卓上時計画面が表示されます。

卓上時計画面の見かた

● 数分経過するとスクリーンセーバー状態に切り替わります。画面をタップすると元に戻ります。

A	**アラーム表示** アラーム設定した曜日と時刻が表示されます。 ● タップするとアラーム一覧画面を表示します。(P124)
B	タップすると写真を連続して再生します。
C	**アラーム一覧** タップするとアラーム一覧画面を表示します。(P124)

D	タップすると画面が暗くなります。ロングタッチするとスクリーンセーバー状態に切り替わります。 ● 画面をタップすると画面の明るさは元に戻ります。
E	タップするとライブラリ画面を表示します。(P98)
F	充電状態が表示されます。
G	タップするとマイデスクトップ画面を表示します。(P37)

次のページに続く

アラームを設定する

設定した時刻に音やバイブレーションでお知らせします。

1 卓上時計画面を表示中に [アラームアイコン] をタップする

アラーム一覧画面が表示されます。

- 本機の［メニュー］を押し、「アラーム」をタップして表示することもできます。

Ⓐ **タップするとアラーム設定の切 / 入を切り替えます。**

[アイコン]：アラーム入

[アイコン]：アラーム切

Ⓑ **タップすると卓上時計画面を表示します。**

Ⓒ **タップするとアラーム設定画面を表示します。**

2 「アラームの設定」をタップする

アラーム時刻設定画面が表示されます。＋、－を選んで時刻を設定し、「設定」をタップしてください。

3 設定を変更する

設定項目	設定内容
アラームをオンにする	タップしてオン（✓）にすると、アラームが設定されます。
時刻	＋、－を選んで時刻を入力し、「設定」をタップしてください。
繰り返し	アラームを有効にする曜日を選んでください。
アラーム音	アラーム音を設定します。
バイブレーション	タップしてオン（✓）にすると、アラーム起動時に本機が振動するように設定されます。
ラベル	文字を入力してアラームの名称を設定してください。 ● 文字入力については 109 ページをお読みください。

4 「完了」をタップする

次のページに続く

☞ **アラームの設定を変更するには**

アラーム一覧画面を表示中に設定を変更したいアラームをタップする

☞ **アラームの設定を削除するには**

アラーム設定画面を表示中に「削除」→「OK」の順でタップする

お知らせ

- アラーム時刻設定画面は、卓上時計画面またはアラーム一覧画面を表示中に本機の［☰］を押し、「アラームの設定」をタップして表示することもできます。
- 電源「切」時はアラームは働きません。
- 「アラームをオンにする」を「✓」（オン）に設定すると、「スタンバイ時の省電力設定」は働きません。（P140）

■ 設定した時間が経過すると

アラーム音が鳴ります。
アラーム音を止めるには「スヌーズ」または「停止」をタップしてください。

- 「スヌーズ」をタップすると、設定した時間が経過すると再びアラーム音が鳴ります。ステータスバーを下にドラッグし、「アラーム（スヌーズ）」をタップすると、スヌーズは解除されます。

■ アラームの設定（共通）を変更するには

❶ **アラーム一覧画面を表示中に本機の［☰］を押す**

❷ **「設定」をタップし、設定を変更する**

設定項目	設定内容
マナーモード中のアラーム	オン（✓）にするとマナーモード設定中でもアラームが作動します。
アラームの音量	音量バーをドラッグしてアラームの音量を調整し、「OK」をタップしてください。（画面：アラームの音量／キャンセル）
スヌーズ間隔	スヌーズの間隔を選んでください。

☞ **元の画面に戻るには**

本機の［↩］を押す

戻る

カレンダーを使う

カレンダーを 1 か月、1 週間、1 日で表示することができます。

- カレンダーの利用には、同期サービスに対応したカレンダー機能を利用できるアカウントの取得が必要です。

準 備

- **同期サービスに対応したカレンダー機能を利用できるアカウントを取得しておく**
- **インターネット接続されたルーターに無線 LAN 接続しておく（P26）**
- **アプリ一覧画面を表示しておく（P19）**

アカウントを設定する

1 「（カレンダー）」アイコンをタップする

2 メールアドレスとパスワードを入力して、「次へ」をタップする

- 文字入力については109ページをお読みください。

3 サーバー設定を確認し、「次へ」をタップする

4 アカウントのオプション設定を確認し、「次へ」をタップする

5 アカウントの名前を入力し、「完了」をタップする

- 文字入力については109ページをお読みください。

お知らせ

- 詳しい設定のしかたについてはサポートサイト（http://panasonic.jp/support/npa/）をご覧ください。

次のページに続く

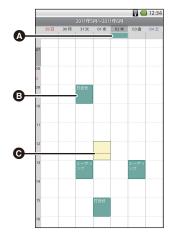
カレンダーまたは予定リスト画面を表示する

準 備
- アカウントを設定しておく（P126）
- アプリ一覧画面を表示しておく（P19）

「 （カレンダー）」アイコンをタップする

画面の見かた

■ カレンダー画面（1 か月）

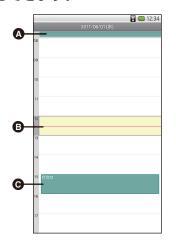
カレンダーまたは予定リスト画面を表示中に本機の［⁝☰］を押して「月」をタップする

A	**予定** 登録されている予定が青色で表示されます。

前後の月の表示に切り替えるには
上下にフリックする

カレンダー画面（1 日）を表示するには
日付をタップする（P128）

■ カレンダー画面（1 週間）

カレンダーまたは予定リスト画面を表示中に本機の［⁝☰］を押して「週」をタップする

A	**予定（終日）** タップすると予定の詳細画面が表示されます。（P131）
B	**予定** タップすると予定の詳細画面が表示されます。（P131）
C	**現在時刻** 現在時刻が赤線で表示されます。

前後の週の表示に切り替えるには
左右にフリックする

次のページに続く

戻る

カレンダー画面（1 日）

カレンダーまたは予定リスト画面を表示中に本機の［⁝☰］を押して「日」をタップする

- 1か月または1週間表示画面で日付をロングタッチし、「日付を表示」をタップして表示することもできます。

A	**予定（終日）** タップすると予定の詳細画面が表示されます。（P131）
B	**現在時刻** 現在時刻が赤線で表示されます。
C	**予定** タップすると予定の詳細画面が表示されます。（P131）

☞ **前後の日の表示に切り替えるには**
左右にフリックする

予定リスト画面

カレンダー画面を表示中に本機の［⁝☰］を押して「予定リスト」をタップする

- カレンダー表示画面で日付をロングタッチし、「予定リストを表示」をタップして表示することもできます。
- 予定をタップすると、予定の詳細画面が表示されます。（P131）
- 予定の繰り返し設定をしている場合は、「⟳」が表示されます。

☞ **前後の時間の表示に切り替えるには**
上下にフリックする

お知らせ
- カレンダーまたは予定リスト画面を表示中に本機の［⁝☰］を押し、「今日」をタップすると、現在の日付または時間が選択された状態になります。

次のページに続く

予定を新規登録する

1 カレンダー画面または予定リスト画面を表示中に本機の［⁝☰］を押す

2 「その他」→「予定を作成」の順でタップする

「予定の詳細」画面が表示されます。

- カレンダー画面を表示中に日付または時間をロングタッチし、「予定を作成」をタップして表示することもできます。

3 予定を入力する

- 画面に表示されていない項目を表示する場合は、上下にフリックしてください。

設定項目	設定内容
タイトル※1	予定のタイトルを入力します。
開始 **終了**	開始日時と終了日時を設定します。 ● 終了日時は開始日時より前に設定することはできません。 ● 予定を終日に設定するには「終日」をタップしてください。
場所※1	予定の場所を入力します。
内容※1	予定の内容を入力します。
カレンダー	複数のカレンダーを設定している場合、予定を登録するカレンダーを選択します。
ゲスト※1	登録する予定に招待する人のメールアドレスを入力します。 ● 複数入力することもできます。
繰り返し	予定の繰り返しを指定します。
外部向け表示※2	予定を公開するかしないかを選択します。
公開設定※2	予定を公開する規模を選択します。
通知	予定開始日時からどのくらい前に通知するかを設定します。 ●「＋」「－」をタップすると、通知設定を追加／削除することができます。通知しない場合は、通知設定を削除してください。

※1 文字入力については109ページをお読みください。
※2 本機の［⁝☰］を押し、「詳細項目を表示」をタップすると表示されます。アカウントによっては表示されない場合があります。

4 「完了」をタップする

- 「ゲスト」に宛先を入力している場合、自動的にメールが送信されます。
- 登録済の予定を削除する場合は、「削除」→「OK」の順でタップしてください。
  カレンダー画面を表示中に予定をロングタッチし、「予定を削除」→「OK」の順でタップして削除することもできます。

通知の設定を変更する

1 カレンダー画面または予定リスト画面を表示中に本機の［⁝☰］を押す

2 「その他」→「設定」の順でタップする

3 設定を変更する

設定項目	設定内容
辞退した予定を非表示	タップすると辞退した予定を非表示にします。
通知方法	登録した予定を通知するときの方法を設定します。
通知音を選択	予定通知時の着信音を設定します。 ●「通知方法」で「アラート」選択時に有効です。
バイブレーション	予定通知時に本機が振動するように設定します。
デフォルトの通知時間	予定入力項目の「通知」にデフォルトで設定されている時間を設定します。

次のページに続く

登録した予定を確認・編集する

1 カレンダー画面または予定リスト画面を表示中に予定をタップする

予定の詳細画面が表示されます。

- カレンダー画面を表示中に予定をロングタッチし、「予定を編集」をタップして表示することもできます。

2 本機の［⁝☰］を押す

3 操作したい項目を選ぶ

設定項目	設定内容
通知を追加	タップすると通知を追加します。 ●「＋」「－」をタップすると、通知設定を追加または削除します。
予定を編集	タップすると「予定の詳細」画面を表示します。 ● カレンダー画面を表示中に予定をロングタッチし、「予定を編集」をタップして「予定の詳細」画面を表示することもできます。
予定を削除	「OK」をタップすると予定を削除します。 ● カレンダー画面を表示中に予定をロングタッチし、「予定を削除」→「OK」の順でタップして削除することもできます。

お知らせ

- 繰り返し設定した予定を編集する場合、「この日だけ変更」、「繰り返す予定すべて変更」または「これ以降すべて変更」のいずれかを選んでください。

カレンダーへの表示や同期の設定を変更する

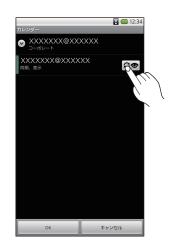
1 カレンダー画面または予定リスト画面を表示中に本機の［⁝☰］を押す

2 「その他」→「カレンダー」の順でタップする

3 タップして設定を変更する

タップするごとに設定を変更します。

- 表示されない場合は、同期するアカウント名をタップしてください。

同期、表示：
パソコンで操作したカレンダーと本機のカレンダーを同期し、本機に予定を表示します。

同期、非表示：
パソコンで操作したカレンダーと本機のカレンダーを同期しますが、本機に予定を表示しません。

非同期、非表示：
パソコンで操作したカレンダーと本機のカレンダーを同期せず、本機に予定を表示しません。

4 「OK」をタップする

アカウントと同期の設定をする

パソコンなど他の端末とカレンダーの予定や連絡先などのデータを同期する設定を行います。

- 同期サービスに対応した機能を利用できるアカウントのみ同期することができます。

同期の基本設定をする

1 本機の［⁝☰］を押して次の順でタップする

（設定）→ アカウントと同期

- 連絡先を同期する場合は、連絡先一覧画面を表示中に本機の［⁝☰］を押し、「アカウント」をタップして表示することもできます。（P84）

2 設定したい項目を選ぶ

設定項目	設定内容（※：お買い上げ時の設定）
バックグラウンドデータ	本機のアプリケーションが、いつでも自動的にデータ通信できるようにするかを設定します。 ※☑：通信できるようにする　☐：しない
自動同期	自動的にデータを同期するかを設定します。 ※☑：同期する　☐：しない

次のページに続く

手動で同期する

1 本機の［⁝☰］を押して次の順でタップする

（設定）→ アカウントと同期

2 手動で同期するアカウントを選ぶ

3 同期したい項目を選んでチェック（✓）を入れる

4 本機の［⁝☰］を押し、「今すぐ同期」をタップする

アカウントを追加する

1 本機の［⁝☰］を押して次の順でタップする

（設定）→ アカウントと同期

2 「アカウントを追加」をタップする

アカウントの設定画面が表示されます。

アカウントを削除する

1 本機の［⁝☰］を押して次の順でタップする

（設定）→ アカウントと同期

2 削除するアカウントを選び、「アカウントを削除」をタップする

「アカウントを削除」をタップすると、アカウントを削除します。

電卓を使う

準 備

●アプリ一覧画面を表示しておく（P19）

1 「(電卓)」アイコンをタップする

電卓画面が表示されます。

2 数字や記号を選び、計算する

● 関数計算する場合は、本機の［☰］を押して「関数機能」を選んでください。

お知らせ

● 計算エラーとなった場合は「エラー」が表示されます。

戻る

検索する

アプリケーションや登録した連絡先、ウェブサイト内の情報などを検索できます。

準 備

- ウェブサイト内を検索する場合は、インターネット接続されたルーターに無線 LAN 接続しておく（P26）
- アプリ一覧画面を表示しておく（P19）

1 「（検索）」アイコンをタップする

文字入力画面が表示されます。

- 本機の［ ］を押し、「検索」をタップして表示することもできます。

2 検索したい文字を入力する

- 検索した文字は検索ボックスの下に、検索履歴として表示されます。検索履歴をタップして検索することもできます。
- 文字入力については109ページをお読みください。

■ 検索の設定をする

❶ 本機の［ ］を押して次の順でタップする

（設定）→ 検索

❷ 設定したい項目を選ぶ

設定項目	設定内容
Google 検索	検索文字の入力時に Google の入力候補を表示するかを設定します。 ☑：表示します ☐：表示しません
検索対象	検索対象とする範囲を選んでください。 ☑：検索対象とします ☐：検索対象としません ● お買い上げ時は「ウェブ」「アプリケーション」「連絡先」が検索対象になっています。
ショートカットを消去	検索履歴を消去します。「OK」をタップしてください。

元の画面に戻るには

戻りたい画面になるまで本機の［ ］を押す

日時設定を変更する

日付と時刻を正しく設定してください。正しく設定されていないと、ウェブ画面が正しく表示されないことがあります。

1 本機の［⁝☰］を押して次の順でタップする

（設定）→ 日付と時刻

2 設定したい項目を選ぶ

設定項目	設定内容
日付設定	＋、－を選んで年、月、日を入力し、「設定」をタップしてください。
タイムゾーンの選択	標準時に設定したい地域を選んでください。 ● 「GMT ＋○：○○」および「GMT －○：○○」は、グリニッジ標準時との時差を表しています。
時刻設定	＋、－を選んで時、分を入力し、「設定」をタップしてください。
日付形式	年月日の表示形式を選んでください。

元の画面に戻るには

戻りたい画面になるまで本機の［⮌］を押す

お知らせ

- 日時設定できる範囲は 2011 年 1 月 1 日から 2037 年 12 月 31 日までです。
- 時計精度は、室温で月差約６０秒です。

音の設定をする

操作音などを設定します。

1 本機の［⁝☰］を押して次の順でタップする

（設定）→ 音

2 設定したい項目を選ぶ

全般

設定項目	設定内容
マナーモード	タップしてチェック（✓）を入れると、アラーム以外は消音します。
音量	音楽またはビデオ再生時やアラームまたは通知の音量を調整します。 音量バーをドラッグして音量を調整し、「OK」をタップしてください。 ● 音量バーを調整すると、ステータスバーの「音量」も同様に調整されます。

通知

設定項目	設定内容
通知音	パソコンに接続したときなどの通知音を設定します。通知音を選び、「OK」をタップしてください。 ● 通知音の音量だけを変更することはできません。

次のページに続く

フィードバック

設定項目	設定内容
選択時の操作音	タップしてチェック（✓）を入れると、本機を操作したときに操作音を出します。
画面ロックの音	タップしてチェック（✓）を入れると、画面のロック / ロック解除したときに操作音を出します。
入力時バイブレーション	タップしてチェック（✓）を入れると、特定の操作（例：本機の［↩］を押す）時に本機が振動するよう設定します。

☞ **元の画面に戻るには**
戻りたい画面になるまで本機の［↩］を押す

画面設定をする

画面の明るさや表示方法などを設定します。

1 本機の［⁝☰］を押して次の順でタップする

（設定）→ 表示

2 設定したい項目を選ぶ

設定項目	設定内容
テーマ	「マイデスクトップ」の見た目を変更します。（P40）
画面の明るさ	調整バーをドラッグして明るさを調整し、「OK」をタップしてください。 ● 「明るさを自動調整」をタップしてチェック（✓）を入れると、本機の照度センサー（P8）が感知する周囲の明るさに応じて、液晶の明るさを自動で調整します。ステータスバーを下にドラッグして「画面の明るさ」の「自動」をタップして選択することもできます。
アニメーション表示	画面切り換え時の表示方法を選んでください。
バックライト消灯	画面照明の点灯時間を設定します。設定した時間、本機を操作しないでいると画面が消えます。 画面照明が消灯するまでの時間を選んでください。 ● ロックがかからないようにすることはできません。
スタンバイ時の省電力設定	電池の消耗を抑えるために、本機を一定時間操作しないでいると自動的に電源が切れるように設定することができます。 ● スタンバイ状態が約 30 分続くと、電源が完全に切れます。 ● 以下の場合は自動で電源は切れません。 – アラーム設定時 / 音楽再生中 / ラジオ（radiko.jp）の受信中 / ファームウェアの更新中 /AC アダプター使用時

元の画面に戻るには

戻りたい画面になるまで本機の［⮌］を押す

画面ロックなどを設定する

画面ロックの設定をする

電源を入れたときやスタンバイ状態から復帰したときに、設定したパターン、PIN（暗証番号）、パスワードを入力しないと本機の操作ができないようにすることができるので、他人の使用を制限することができます。

1 本機の［⁝☰］を押して次の順でタップする

（設定）→ 現在地情報とセキュリティ → 画面ロックの設定

2 画面ロックの方法を選ぶ

設定項目	設定内容
なし	画面のロック解除セキュリティを無効にする。
パターン	パターンの入力で画面ロックを解除する。
PIN	暗証番号の入力で画面ロックを解除する。
パスワード	パスワードの入力で画面ロックを解除する。

3 画面ロック解除セキュリティを設定する

「パターン」を選んだ場合

ドラッグしてパターンを設定し、「次へ」をタップする

- 本機の［⁝☰］を押すとパターン作成例が表示されます。パターン設定画面に戻るには「OK」をタップしてください。
- パターンは、4 点以上をつなぐようにドラッグしてください。

初めてロック解除パターンを設定する場合は
機能説明画面が表示されます。内容を確認して「次へ」を選び、パターン例画面で「次へ」を選んでください。

「PIN」または「パスワード」を選んだ場合

PIN（暗証番号）またはパスワードを入力し、「次へ」をタップする

次のページに続く

4 もう一度、手順 3 で設定した入力を行い、「確認」または「OK」をタップする

元の画面に戻るには
戻りたい画面になるまで本機の［ ］を押す

お知らせ
- ロック解除パターン入力時に本機が振動するよう設定することができます。本機の［ ］を押し、「 (設定)」→「現在地情報とセキュリティ」→「入力時バイブレーション」の順でタップしてチェック（ ）を入れてください。
- ロック解除パターンを設定した場合、パターン入力時に軌跡を線で表示しないように設定することができます。本機の［ ］を押して、「 (設定)」→「現在地情報とセキュリティ」→「指の軌跡を線で表示」をタップして、チェックを外してください。

画面ロックを変更する

❶ **本機の［ ］を押して次の順でタップする**

（設定）→ 現在地情報とセキュリティ → 画面ロックの変更

❷ **現在設定中のロック解除方法を入力する**
- 「パターン」を設定中の場合、入力を 5 回間違えるたびに 30 秒間入力できなくなります。

❸ **変更したい画面ロックの方法を選ぶ**

元の画面に戻るには
戻りたい画面になるまで本機の［ ］を押す

パスワード入力画面の設定をする

パスワード入力時に入力したパスワードを表示するかを設定します。
（お買い上げ時は、「 」（表示する）に設定されています）

1 本機の［ ］を押して次の順でタップする

（設定）→ 現在地情報とセキュリティ

2 「パスワードを表示」をタップしてチェック（ ）を入れる

：表示する
：表示しない

元の画面に戻るには
戻りたい画面になるまで本機の［ ］を押す

戻る

本機の設定をお買い上げ時の設定に戻す

本機の設定をお買い上げ時の状態に戻します。

- お買い上げ時の状態に戻すと以下のデータが消去されます。電子書籍以外のデータは元に戻すことはできませんので、すべて消去してよいか確認してから実行してください。
  - 電子書籍（購入済みの書籍はサービス提供会社の規定に従って、再度ダウンロードすることができます。）
  - メール
  - 連絡先
  - 写真・ビデオ・音楽データ（本機で撮影または録音したデータを含む）

準 備

- ACアダプターと接続しておく（P10）

1 本機の［⁝☰］を押して次の順でタップする

（設定）→ プライバシー
→ 工場出荷状態に戻す

2 「初期化を実行」をタップする

3 「すべて消去」をタップする

画面が消え、本機が再起動します。

本機の情報を見る

メモリーの容量を確認する

カードまたは内蔵メモリーの容量を確認できます。

本機の［⁝☰］を押して次の順でタップする

（設定）→ SD カードと端末容量

確認項目

– **SD カード：**
  合計容量、空き容量
– **内蔵メモリー（ユーザー領域）：**
  合計容量、ユーザー領域の合計容量、ユーザー領域の空き容量

元の画面に戻るには
戻りたい画面になるまで本機の［⮌］を押す

お知らせ
- 「ユーザー領域」とは、本機で撮影・録音したデータやパソコンから転送したデータ、eBookJapan からダウンロードした書籍などの保存領域のことです。（eBookJapan 以外の電子書籍やメールなどの保存領域の確認方法については 54 ページをご確認ください。）

本機の情報を確認する

本機の［⁝☰］を押して次の順でタップする

（設定）→ 端末情報

- 項目によっては、タップして情報を確認してください。

確認項目

– 技術適合認証番号
– 法的情報
– モデル番号
– ファームウェアバージョン
– カーネルバージョン
– シリアル番号
– ビルド番号
– 電源コントローラバージョン

元の画面に戻るには
戻りたい画面になるまで本機の［⮌］を押す

本機をアップデートする

本機を最新のファームウェアに更新することができます。
無線 LAN 接続している場合は、アップデートファイルが公開されると本機にお知らせ画面が表示されます。画面の指示に従って更新してください。

準 備

- インターネット接続されたルーターに無線 LAN 接続しておく（P26）

1 アップデートファイルの確認画面を表示中に「ダウンロード」をタップする

アップデートファイルのダウンロードを開始します。

2 ダウンロード完了後、ステータスバーを下にフリックして通知ウィンドウをタップする

3 AC アダプターと接続し（P10）、画面の指示に従って更新する

本機が再起動し、ファームウェアの更新を開始します。

- 更新が完了すると本機が再起動します。

お知らせ

- システムアップデート情報については、本機の［☰］を押して「（設定）」→「端末情報」→「システムアップデート」の順でタップして確認することもできます。定期的にご確認いただくことをおすすめします。
- アップデートの内容についてはサポートサイト（http://panasonic.jp/support/npa/）をご覧ください。

こんな表示が出たら

※下表は主な確認 / エラーメッセージの例です。

表示	原因・対策
システムアップデート **新しいファームウェアがあります：vX.XX** **現在のファームウェア：vX.XX**	● 無線 LAN 接続している場合は、アップデートファイルが公開されると本機にお知らせ画面が表示されます。ファイルをダウンロードする場合は「ダウンロード」をタップしてください。
ファームウェア更新を行います。 **AC アダプタを接続してください。**	● 更新する場合は、AC アダプターを接続してから（P10）「OK」をタップして画面の指示に従って操作してください。
カードを確認してください。	● カードを取り出し、再度入れてみてください。（P9） ● SD 規格に準拠していないカードは使用できません。（P155）

故障かな !?

まず、下表でご確認ください。直らない場合は、お近くの「修理ご相談窓口」またはお買い上げの販売店へお問い合わせください。

本機を持ち運びするときは、落としたり、ぶつけないようにお気をつけください。
故障や誤動作の原因になります。

こんなときは	ここを確かめてください
電源が入らない **操作できない** **電源が切れない**	● 電池が消耗していませんか？（P22） →電池を十分に充電するか（P10）、AC アダプターを接続して（P10）操作してください。 ● クリップのようなものを使って [RESET] ボタンを押してください。（本機にカードが入っている場合は、カードを抜いてから押してください） RESET ● [RESET] ボタンを押しても症状が直らない場合は、[●DISP/ − POWER] ボタンを約 10 秒以上押したままにした後、しばらくしてから電源を入れてください。それでも症状が直らない場合は、お近くの「修理ご相談窓口」にお問い合わせください。
充電できない **充電しても電池持続時間が短い**	● 周囲の温度が極端に低いまたは高くありませんか？ →電池の充電は周囲温度 5 ℃～ 35 ℃で行ってください。温度が低いまたは高いときは、充電にかかる時間が長くなったり、充電できない場合があります。この場合、動作表示ランプが約 0.5 秒間隔で点滅します。 ● はじめての充電や長時間未使用後の充電では電池持続時間が短いことがあります。何回か使用すると戻ります。 ● 充電しても電池持続時間が極端に短い場合は、電池の寿命です。電池の交換は、お近くの「修理ご相談窓口」にお問い合わせください。 ● カードによっては、電池持続時間が極端に短い場合があります。当社製カードでお試しください。
自動的に電源が切れる	●「スタンバイ時の省電力設定」がオンになっていませんか？（P140） 設定がオンの場合、スタンバイ状態が約 30 分続くと、自動的に電源が切れます。
「スタンバイ時の省電力設定」がオンになっているのに、自動的に電源が切れない	● 本機が以下の状態ではありませんか？ 以下の状態の場合は、自動的に電源は切れません。 − アラーム設定時（P124） − 音楽再生中（P98）またはラジオ（radiko.jp）受信中 − ファームウェアの更新中（P145） − AC アダプター接続時（P10）
本体が熱い	● 使用中や充電中は多少熱くなりますが異常ではありません。

次のページに続く

戻る

こんなときは	ここを確かめてください
本機がカードを認識しない（カードがサポート外のフォーマットなど）	● SD 規格に準拠したフォーマットを行ってください。
文字入力できない画面なのにキーボードが表示される	● 本機の［☰］を長く押すとキーボードが表示されることがあります。異常ではありませんので本機の［↩］を押してキーボードを閉じてください。
画面が消える	● 一定時間操作しないでいると「バックライト消灯」の設定に従って画面が消え、スタンバイ状態（P10）になります。画面が消えるまでの時間の設定のしかたについては 140 ページをお読みください。
電子書籍をダウンロードしたのに読めない	● ダウンロードを中断していませんか？ →【Raboo】ダウンロード履歴をご確認ください。（P54） 【他のブックストア】それぞれのブックストアでのダウンロード状況をご確認ください。（P57）
電子書籍のページをめくることができない .book	● 電子書籍を拡大表示していませんか？ →ピンチイン操作などにより元の表示サイズに戻してから再度ページめくりを実行してください。（P31）
ビデオや音楽の再生がとぎれる	● 本機で再生できるファイルですか？（P160） ● ダウンロード中など他の処理が実行されているときは、再生がとぎれたり正常に再生できない場合があります。ダウンロードが終了してから再生してください。 ● Wi-Fi やネットワークの通信速度が低下すると、お部屋ジャンプリンク（DLNA）での動画再生がとぎれることがあります。
パソコンが本機を認識しない 本機で再生可能なファイルを転送できない	● パソコンの電源は入っていますか？ ● 一度、USB 接続ケーブルを抜き差ししてください。（P116） ● 本機と接続するパソコンの USB 端子を変更してください。 ● 本機の電源は入っていますか？（P12） ● スタンバイ状態から復帰していますか？（P13） **ファイルを転送する場合** ● 本機の内蔵メモリーの容量が不足していませんか？（P144） ● 著作権保護された再生制限（期間や回数など）のあるファイルは本機に転送できない場合があります。制限については配信先にご確認ください。
パソコンから内蔵メモリーに転送するのに時間がかかる	● フォルダー内に多くのファイルが入っている場合、転送速度が低下することがあります。
パソコンからドラッグ & ドロップで転送したファイルの再生ができない	● 著作権保護されたファイルの場合、ドラッグ & ドロップで転送したファイルは再生できません。
1 曲目から順番に再生しない	● シャッフル再生していませんか？（P99）

次のページに続く

こんなときは	ここを確かめてください
アルバム名や曲名など、音楽の情報が更新されない	● 音楽ファイルのアーティスト名、アルバム名、曲名などの情報をパソコンで編集しても本機で更新されない場合があります。この場合、変更したファイルが含まれるフォルダーの名前を変更してみてください。変更したフォルダー以下のすべてのファイルの情報が更新されます。 (「DCIM」のフォルダー名は変更しないでください。本機や他の機器で正しく認識できなくなります。)
写真をシングル表示したときに画像が粗い	シングル表示画面はサムネイルの拡大画像を一時的に表示後、主画像の写真を表示します。このため、一覧画面から写真を選んでシングル表示したときやシングル表示で画像を切り換えたときは、画像の粗い写真が表示される場合があります。
パソコンから転送した写真の日付が変更されている	Exif に対応していない写真の場合は更新日（写真を本機の内蔵メモリーに転送した日やパソコンなどで編集した日）が表示されます。 →Exif：一般社団法人 電子情報技術産業協会（JEITA）にて制定された、撮影情報などの付帯情報を追加することができる写真用のファイルフォーマット
無線 LAN に接続できない 電波がとぎれる	● Wi-Fi 設定がオフになっていませんか？ →設定をオンにしてください。(P26) ● 無線 LAN ネットワークの通信圏外ではありませんか？ →電波強度を確認し（P22)、通信圏内でご使用ください。 ● 無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）により接続方式やセキュリティの設定方法が異なります。 →無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）の取扱説明書または設定した管理者にご確認ください。 ● 当社製お部屋ジャンプリンク（DLNA）対応レコーダーとテレビなど DLNA 対応機器どうしを無線 LAN 5 GHz 帯で接続中ではありませんか？ →5 GHz/2.4 GHz 同時使用できる無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）を使用しているかご確認ください。対応していない場合は本機と同時使用できません。 ● 2.4 GHz 帯の周波数を使用する電子レンジやコードレス電話機などの機器を近くでご使用されていませんか？ →同時に使用された場合、電波がとぎれることがあります。機器から離してご使用ください。 ● 電波がとぎれる場合は、無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）の置き場所や角度を変えると電波状態が良くなる場合があります。 ● 無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）のネットワーク SSID が非通知設定の場合、自動接続できない場合があります。下記をお試しください。 →一度 Wi-Fi オフにしてから、再度 Wi-Fi オンにしてください。(P26) または無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）のネットワーク SSID の非通知設定を解除してお使いください。 ● WPS に対応しているアクセスポイントに接続する場合は、Wi-Fi ネットワーク一覧画面から PIN コードを入力することができます。

次のページに続く

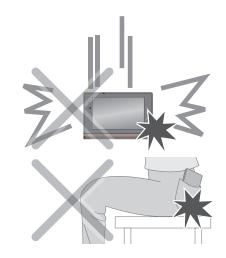
こんなときは	ここを確かめてください
接続したい無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）が検出されない	● 電波状況により無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）が見つからない場合があります。 →「スキャン」を行ってください。（P28） ● 無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）のネットワーク SSID が非通知に設定されていませんか？ →非通知に設定されている場合、検出されない場合があります。ネットワーク SSID を入力して設定してください。（P28）
本機の画面に無線 LAN 接続中の電波状態（「 」）が表示されているが、インターネットに接続できない	● ワイヤレスネットワーク構成機器（アクセスポイント、ルーター、ハブなど）との接続や設定は正しくされていますか？ →ネットワーク管理者に確認してください。 ● 接続先サーバーの状況などにより接続できないことがあります。 →しばらくしてから接続し直してください。 ● 無線親機機能のある当社製レコーダーをお使いで、レコーダーを無線親機として本機と接続した場合は、インターネットに接続することができません。インターネットに接続された無線ブロードバンドルーターに本機を接続してください。
当社製レコーダーと無線 LAN 接続してテレビやビデオファイルが見られない	● レコーダーは本機能に対応していますか？（P58） ● 本機およびレコーダーは同一のルーターに接続されていますか？（P26） →レコーダーのお部屋ジャンプリンク（DLNA）の設定についてはレコーダーの取扱説明書をお読みください。 ● レコーダーが再生中や録画中などの場合は、本機でテレビやビデオファイルが見られない場合があります。（P58）
本機にカードを挿入すると、内蔵メモリーの容量が減ったり、カメラ撮影などの操作で「内蔵メモリーに空き領域がありません。」と表示されたりする	● 大量の JPEG ファイルが保存されたカードを挿入していませんか？ →本機では「 （ギャラリー）」での描画性能向上のため、JPEG ファイルが保存されたカードを挿入すると、本機の内蔵メモリーにサムネイル（縮小画像）のデータが作成されます。内蔵メモリーへのデータ保存に支障がある場合は、以下のいずれかをお試しください。 – カードを抜いて操作する – JPEG ファイルを複数のカードに分けて保存する

次のページに続く

こんなときは	ここを確かめてください
DIGA リモコンの機器リストに操作したい当社製レコーダーが表示されない	● レコーダーは DIGA リモコンに対応していますか？ →DIGA リモコンに対応している機種は下記です。(2011 年 6 月現在) DMR-BZT900、DMR-BZT800、DMR-BZT700、DMR-BZT600、DMR-BRT300、DMR-BWT3100、DMR-BWT2100、DMR-BWT1100、DMR-BWT500、DMR-BW890、DMR-BW690、DMR-BF200、DMR-BWT3000、DMR-BWT2000、DMR-BWT1000、DMR-BW880、DMR-BW780、DMR-BW680、DMR-BW970 ※ 、DMR-BW870 ※、DMR-BW770 ※ ※DIGA リモコンに対応するにはレコーダーのファームウェアの更新が必要な場合があります。 ● 本機およびレコーダーはネットワークに接続されていますか？(P26) →レコーダーの設定（ブロードバンドレシーバー設定と、お部屋ジャンプリンク（DLNA）設定またはホームサーバー機能設定）についてはレコーダーの取扱説明書をお読みください。 ● 「Reload」をタップすると機器リストに表示される場合があります。
VIERA remote の機器リストに操作したい当社製テレビが表示されない	● テレビは VIERA remote に対応していますか？ →VIERA remote に対応している機種は下記です。(2011 年 6 月現在) – プラズマテレビ：VT3 シリーズ、GT3 シリーズ、ST3 シリーズ – 液晶テレビ：DT3 シリーズ ● 本機およびテレビはネットワークに接続されていますか？(P26) →テレビの設定（ブロードバンドレシーバー設定とネットワークリモコン設定）についてはテレビの取扱説明書をお読みください。
ブラウザ、愛用者登録、DiMORA、MeMORA を起動すると黒い画面が表示される	● ブラウザで動画を再生中に本機の［⌂］を押して終了した場合、次にブラウザ、愛用者登録、DiMORA、MeMORA などのアプリケーションを起動すると、黒い画面が表示されることがあります。 →ブラウザ起動中に本機の［↩］を押して動画の再生を終了すると、黒い画面は表示されません。
ブラウザで、「現在地を設定」の画面から抜けられない	● 設定したい地域の住所もしくは郵便番号を「市町村または郵便番号 ...」欄に入力するか、本機の［☰］を押して「新しいウィンドウ」をタップし、新しい画面を表示してください。

Q&A（よくあるご質問）

Q（質問）	A（回答）
どんなカードが使えるか？	対応カードについては 155 ページをお読みください。
初期化や修理後でも購入した書籍は読めるか？	購入済みの書籍はサービス提供会社の規定に従って、再度ダウンロードしていただけます。 ● サービス提供会社によっては、購入から一定期間しかダウンロードできないなどの違いがありますので、詳しくは各ブックストアにお問い合わせください。（P161）
パソコンなど他の端末で購入した書籍は読めるか？	【Raboo】本機と同じ楽天会員のユーザー ID で Raboo から購入した書籍は、他の端末からダウンロードすることによりお読みいただけます。（P55） 【他のブックストア】それぞれのアプリのヘルプなどをご確認ください。（P57）
書籍はどれだけダウンロードできるか？	書籍によって容量は異なります。本機の空き容量を参照しながらダウンロードしてください。（P54、144）
どのレコーダーで録画した番組をお部屋ジャンプリンク（DLNA）を使って再生できるか？	● 当社製お部屋ジャンプリンク（DLNA）対応レコーダーについては 58 ページをお読みください。
どんなビデオファイル、音楽を再生できるか？	● 著作権保護されたファイルは再生できません。 ● 本機で再生できるファイル形式については160ページをお読みください。
製造番号はどこにあるか？	カードふたの裏側にあります。（P8）
外出先でも無線 LAN が使えるか？	公衆無線 LAN サービスを利用してインターネットを利用することができます。ご利用の際はログイン ID とパスワードの入力が必要な場合があります。
本機を海外で使用できるか？	ご使用いただけます。ただし、無線 LAN/Bluetooth® 機能は使えません。下記の手順で Wi-Fi/Bluetooth® を無効にしてお使いください。 ① 本機の［⋮☰］を押して「(設定)」をタップする ②「無線とネットワーク」→「機内モード」の順でタップし、チェック（✓）を入れる
本機を海外で充電できるか？	滞在先が電源電圧 100 V ～ 240 V、電源周波数 50 Hz、60 Hz の範囲内であれば充電可能です。国、地域によって電源コンセントの形状が異なりますので、お買い上げの販売店にご相談のうえ、滞在先に合ったプラグを準備してください。 ● 市販の変圧器などを使用すると、故障するおそれがあります。 ● ご使用にならないときは変換プラグをACコンセントから外してください。 ● 充電のしかたは、国内と同じです。 ● AC アダプターは日本国内で使用することを前提として設計されておりますが、海外旅行等での一時的な使用は問題ありません。

戻る

使用上のお願い

本機について

- **本機を落としたり、ぶつけたりしないでください。**
  また、本機に強い圧力をかけないでください。
  – 強い衝撃が加わると、液晶モニターや外装ケースが壊れ、故障や誤動作の原因になります。
  – 本機を入れたかばんを落としたり、ぶつけたりすると、本機に衝撃が加わりますのでお気をつけください。
  – ズボンのポケットに入れたまま座らないでください。
- **本機は防水対応ではありません。お風呂など水のかかるところでは使用しないでください。**

お手入れ

本機の電源を完全に切ってから（P13）乾いた柔らかい布のようなもので拭いてください。AC アダプターをご使用の場合は AC アダプターを抜いてください。

- 汚れがひどいときは、水にひたした布をよく絞ってから汚れを拭き取り、そのあと、乾いた柔らかい布のようなもので拭いてください。
- ベンジン、シンナー、アルコール、台所洗剤、浴室 / 浴槽洗剤などの溶剤は、外装ケースが変質したり、塗装がはげるおそれがありますので使用しないでください。

液晶モニターについて

- 液晶モニターを強く押さえないでください。画面にムラが出たり、故障の原因になります。

液晶モニターは、精密度の高い技術で作られていますが、液晶モニターの画面上に黒い点が現れたり、常時点灯（赤や青、緑の点）することがあります。これは故障ではありません。液晶モニターの画素については99.99%以上の高精度管理をしておりますが、0.01%以下で画素欠けするものがあります。
これらの点は、内蔵メモリーの映像には記録されませんのでご安心ください。

- 液晶モニターのお手入れは、乾いた柔らかい布のようなもの（眼鏡拭きなど）で拭いてください。乾いた布で強くこすると液晶モニターに傷が付くことがありますのでお気をつけください。

内蔵電池について

充電環境
充電は周囲温度 5 ℃～ 35 ℃で行ってください。温度が低いまたは高いときは、充電にかかる時間が長くなったり、充電できない場合があります。この場合、動作表示ランプが約 0.5 秒間隔で点滅します。

■ 上手にお使いになるには

長期間使用しない場合は、定期的に（約 1 か月に一度）充電すると、電池寿命（充電回数）が長持ちします。

個人情報について

メールなどを使用したり、連絡先を登録すると本機内に個人情報が記録されます。
本機を修理依頼または譲渡 / 廃棄されるときは、個人情報保護のためデータの初期化を行ってください。（P143）

免責事項
個人情報を含む情報は、誤操作、静電気の影響、事故、故障、修理、その他の取り扱いによって変化、消失することがあります。
個人情報を含む情報の変化、消失が生じても、それらに起因する直接または間接の損害については、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

次のページに続く

microSD カードについて

microSD カードを高温になるところや直射日光のあたるところ、電磁波や静電気の発生しやすいところに放置しない
また、折り曲げたり、落としたり、強い振動を与えない

- カードが破壊されるおそれがあります。また、カードの内容が破壊されたり、消失するおそれがあります。
- 使用後や保管、持ち運びするときはケースや収納袋に入れてください。
- カード裏の端子部にごみや水、異物などを付着させないでください。また手などで触れないでください。

メモリーカードを廃棄 / 譲渡するときのお願い
パソコンなどの機能による「フォーマット」や「削除」では、ファイル管理情報が変更されるだけで、メモリーカード内のデータは完全には消去されません。
廃棄 / 譲渡の際は、メモリーカード本体を物理的に破壊するか、市販のパソコン用データ消去ソフトなどを使ってメモリーカード内のデータを完全に消去することをおすすめします。メモリーカード内のデータはお客様の責任において管理してください。

■ 本機で使用できるカード（2011 年 6 月現在）

microSD カード	SD 規格に準拠した FAT12、FAT16 形式でフォーマットされたもの
microSDHC カード	SD 規格に準拠した FAT32 形式でフォーマットされたもの

- 本機は microSDHC 対応機器（microSD カード /microSDHC カードに対応した機器）です。microSDHC カードを他の機器で使う場合は、各メモリーカードに対応しているか確認してください。
- 使用可能領域は表示容量より少なくなります。
- 4 GB 以上 32GB 以下のカードは microSDHC ロゴのある（SD 規格準拠）カードのみ使用できます。
- カードによっては、電池持続時間が極端に短くなる場合があります。当社製のカードをお使いになることをおすすめします。
- カードのスピードクラス（連続的な書き込みに関する速度規格）に関係なく、上記のカードを使用できます。

次のページに続く

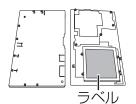
本機廃棄時の電池の取り出しかた

ご使用済み製品の廃棄の際は、「データの初期化」を行ってください。（P143）データを完全に消去したあと、本機に内蔵している電池を取り出して電池のリサイクルにご協力ください。

製品を廃棄するとき以外は絶対に分解しないでください。

- **この図は、本機を廃棄するための説明であり、修理用の説明ではありません。分解した場合、修復は不可能です。**

- 電池を使いきってから分解してください。
- ガラスが割れて飛び散らないようにタッチパネル全面にテープを貼ってから分解してください。
- ドライバーを使い、以下の手順で分解してください。（ドライバーは付属していません）
- 分解した部品は、乳幼児の手の届くところに置かないでください。
- 上手に取り出せない場合、「お客様ご相談センター」へお問い合わせください。

1 カード挿入部を開け、ねじを 2 本外す

2 マイナスドライバーなどを Ⓐ に挿し、本機の裏面をこじあける

- ヘッドホン端子部が外しにくくなっています。カード挿入部から本機下部方向へ開けていき、ヘッドホン端子部を最後に外してください。

3 ラベルの指示どおりに電池を外す

使用済み充電式電池の取り扱いについて

- 端子部をセロハンテープなどで絶縁してください。
- 分解しないでください。

仕様

電源
内蔵電池使用時：DC 7.4 V
付属の専用 AC アダプター使用時：DC 12 V、1.5 A
消費電力
充電中の書籍閲覧時：約 15 W
充電時：約 11.5 W
AC アダプター
入力：AC 100 V ～ 240 V、50/60 Hz、53 VA
出力：DC 12 V、1.5 A

- AC アダプター使用時は、電源を完全に切った状態でも、電源プラグを電源コンセントから抜いていないと約 0.3 W の電力を消費しています。

充電時間	約 2 時間 15 分 ● 周囲温度 25 ℃で充電時（充電は周囲温度 5 ℃～ 35 ℃で行ってください）
推奨動作温度	0 ℃～ 40 ℃
液晶ディスプレイ（アスペクト比 16:9）	7 V 型 （V 型は有効画面の対角寸法を基準とした大きさの目安です） 画素数：横 1024 ×縦 600 色数：約 26 万色
画面寸法	幅 90.0 mm、縦 153.6 mm、対角 178.0 mm
スピーカー	ステレオ出力 500 mW + 500 mW（8 Ω）
カメラ	130 万画素　CMOS
接続端子	**ヘッドホン端子** 3.0 mW+3.0 mW （16Ω 時） ∅3.5 mm ステレオミニジャック **USB 端子** USB 2.0（High Speed）
本体寸法	幅 133.0 mm ×高さ 206.0 mm ×奥行き 13.9 mm（突起部を除く）
質量	約 400 g
対応記録メディア	microSD メモリーカード（8 MB ～ 2 GB） microSDHC メモリーカード（4 GB ～ 32 GB）
内蔵メモリー容量	8 GB ● 使用可能領域 – 書籍：約 4.5 GB （メールデータや Web からダウンロードしたデータなども含む） – その他データ※：約 0.95 GB（本機で撮影 / 録音したデータやパソコンから転送したデータなど）

※ eBookJapan からダウンロードした書籍も含む

次のページに続く

戻る

書籍（Raboo）
下記を満たす場合でも、条件により正常に再生できないことがあります。

再生可能ファイルフォーマット	XMDF、.book
備考	著作権保護付き

ビデオ
下記を満たす場合でも、条件により正常に再生できないことがあります。

コーデック	H.264（Main Profile/Baseline Profile）、MPEG-4（Simple Profile）、Windows Media Video 9
画角	最大 1920 ×1080

音楽
下記を満たす場合でも、条件により正常に再生できないことがあります。

サンプリング周波数	32 kHz、44.1 kHz、48 kHz
再生の圧縮 / 伸張方式	AAC 方式、MP3 方式、WMA 方式
チャンネル数	2 ch、ステレオ

音声（録音）

サンプリング周波数	8 kHz
ビットレート	最大 12.8 kbps
チャンネル数	モノラル

写真
下記を満たす場合でも、条件により正常に再生できないことがあります。

再生可能ファイル形式	JPEG ベースライン方式
撮影フォーマット	JPEG (1.3 Mpxel)

無線 LAN

規格	IEEE802.11g/IEEE802.11b/IEEE802.11n 準拠
伝送方式	OFDM 方式、DSSS 方式
周波数範囲 / チャンネル（中心周波数）	2.412 GHz ～ 2.472 GHz/1 ～ 13 ch
データ転送速度（規格値※）	IEEE802.11g：最大 54 Mbps IEEE802.11b：最大 11 Mbps IEEE802.11n：最大 72 Mbps
アクセス方式	インフラストラクチャモード
セキュリティ	WPA2-PSK（TKIP/AES）、WPA-PSK（TKIP/AES）、WEP（64 bit/128 bit）

※理論上の速度であり、ご使用環境や接続機器などにより実際の通信速度は異なります。

次のページに続く
戻る

Bluetooth®

バージョン	Bluetooth 2.1+EDR
周波数範囲 / チャンネル	2.402 GHz ～ 2.480 GHz/1 ～ 79 ch
伝送方式	FHSS 方式
対応プロファイル	A2DP、AVRCP、OPP

電池持続時間

	画面の明るさ	
	最小	最大
電子書籍	約 6 時間	約 3.5 時間
ビデオ	約 5 時間	約 3 時間
音楽	約 10 時間	
写真	約 5.5 時間	約 3 時間

- 画面の明るさを設定するには 140 ページをお読みください

（電池持続時間測定条件）

電子書籍	Raboo の書籍 (XMDF フォーマット) でページ送り操作を 40 秒に 1 回行った場合、Wi-Fi オフ
ビデオ	再生ファイル形式：1280 ×720 H.264 再生、Wi-Fi オフ
音楽	再生ファイル：ビットレート 96 kbps の MP3、画面消灯時、Wi-Fi オフ
写真	写真のみ再生時、Wi-Fi オフ
共通の設定	再生ファイル保存先：内蔵メモリー 音量位置：

- 電池持続時間は使用条件によって短くなる場合があります。

リチウムイオン内蔵電池

電圧 / 容量（最小）	DC 7.4 V　1530 mAh

- この仕様は、性能向上のため変更することがあります。
- 本機では、フォントデータの制限により表示できない文字があります。
- **表示可能文字**
  日本語：JIS 第一水準 / 第二水準準拠

次のページに続く

再生ファイルについて（DLNA、ギャラリー、音楽）

本機で再生できるビデオ、音楽、写真、音声ファイルには、以下のものがあります。

- お部屋ジャンプリンク（DLNA）を使って接続した機器に保存されたコンテンツ
- デジタルカメラで撮影した写真
- 本機で撮影または録音したデータ
- パソコンから転送したデータ

本機で再生できるファイル形式

	ファイル形式	拡張子
ビデオ	H.264（Main Profile） H.264（Baseline Profile） MPEG-4（Simple Profile）	.mp4 .m4v .3gp .3g2 .avi※2
	Windows Media Video 9※1	.wmv※2
音楽	AAC	.mp4 .m4a .3gp
	MP3	.mp3
	WMA※1	.wma※2
写真	JPEG	.jpg
音声	AMR	.amr※2

※1　著作権保護されたファイルの再生はできません。
※2　お部屋ジャンプリンク（DLNA）でのファイルの再生はできません。

- 上記ファイル形式のすべてのファイルの再生を保証するものではありません。
- ファイル形式に対応していても、ファイルによっては再生位置を正しく変更できない場合があります。
- お部屋ジャンプリンク（DLNA）対応機器で対応していないファイルは本機で再生することはできません。

次のページに続く

■ アプリケーションソフトの問い合わせについて

下記アプリケーションソフトに関するご質問は、開発元にお問い合わせください。
（2011 年 12 月現在）

- **Raboo の書籍閲覧、電子書籍、楽天サービスに関するお問い合わせ**
  書籍閲覧画面を表示中に画面中央をタップするか、本機の［☰］を押し、「設定」→「このアプリケーションについて」→「お問い合わせ先」の順でタップしてお問い合わせください。
- **紀伊國屋書店 BookWebPlus に関するお問い合わせ**
  「紀伊國屋書店 BookWebPlus（紀伊國屋書店 BookWebPlus）」を起動し、「設定」→「電子書籍に関するお問い合わせ」の順でタップしてお問い合わせください。
- **BookLive! に関するお問い合わせ**
  「BookLive!（BookLive!）」を起動し、「ストア」→「お問い合せ」（画面下部）の順でタップしてお問い合わせください。
- **eBookJapan に関するお問い合わせ**
  「eBookJapan（eBookJapan）」を起動し、本機の［☰］を押し、「ショップ」→「販売サイトを開く」→「サポート・お問い合わせ」（画面下部）→「弊社サポートセンター」の順でタップしてお問い合わせください。
- **乗換案内に関するお問い合わせ**
  「（乗換案内）」を起動し、「MENU」をタップするか、本機の［☰］を押し、「環境設定」→「FAQ（お問合せ）」の順でタップして知りたい内容を確認してください。見つからない場合は、「乗換案内全般について」→「問合せしたい場合」→「メールで問合せる」の順でタップしてお問い合わせください。
- **radiko.jp に関するお問い合わせ**
  「（メール）」を起動し、radiko.jp サポートデスク（info@radiko.jp）へお問い合わせください。
- **ウェザーニュースタッチに関するお問い合わせ**
  「（メール）」を起動し、ウェザーニューズ サポートデスク（supportdesk@wni.com）へお問い合わせください。
- **日経電子版に関するお問い合わせ**
  「NIKKEI（日経電子版）」を起動し、「i」→「ヘルプセンター」の順でタップして知りたい内容を確認してください。見つからない場合は、「お問い合わせ」をタップしてお問い合わせください。
  または、日本経済新聞ホームページ内の「FAQ（よくあるご質問）」（http://faq.nikkei.com/）からご確認・お問い合わせいただくこともできます。

次のページに続く

著作権 / 商標について

- あなたが撮影や録音したものは、個人として楽しむ以外は、著作権法上、権利者に無断では使用できません。個人として楽しむ目的であっても、撮影を制限している場合がありますのでお気をつけください。
- 著作物を無断で複製、放送、公開演奏、レンタルすることは法律により禁じられています。
- microSDHC ロゴは SD-3C, LLC の商標です。
- Microsoft、WindowsおよびWindows Vistaは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- 本製品は、Microsoft Corporation と複数のサードパーティの一定の知的財産権によって保護されています。本製品以外での前述の技術の利用もしくは配付は、Microsoft もしくは権限を有する Microsoft の子会社とサードパーティによるライセンスがない限り禁止されています。
- Contains Adobe® Flash® Player and Reader® technology by Adobe Systems Incorporated. Contains Adobe® Flash® Player and Adobe® Reader® software under license from Adobe Systems Incorporated, Copyright © 1995-2011 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved. Adobe, Flash and Reader are trademarks of Adobe Systems Incorporated.
- “Wi-Fi CERTIFIED”ロゴは、“Wi-Fi Alliance”の認証マークです。
- DLNA, the DLNA Logo and DLNA CERTIFIED are trademarks, service marks, or certification marks of the Digital Living Network Alliance.
- Bluetooth® ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、パナソニック株式会社は、これら商標を使用する許可を受けています。
  他のトレードマークおよび商号は、各所有権者が所有する財産です。
- この商品に使用されているソフトウェアに関する情報は、設定メニューから「端末情報」→「法的情報」の順でタップすることで表示されます。
- その他、本文で記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の商標または登録商標です。なお、本文中では TM、® マークは一部明記していません。
- Microsoft Corporation のガイドラインに従って画面写真を使用しています。
- 「チラよみ」及び、「チラよみ」ロゴマークは、楽天株式会社の商標です。
- 株式会社モリサワが著作権その他の知的財産権を有するフォントを本機の一部に使用しています。
- BookWebPlus および Kinoppy は株式会社紀伊國屋書店の登録商標です。
- BookLive! は株式会社 BookLive の商標です。
- MPEG Layer-3 オーディオコーディング技術は、Fraunhofer IIS および Thomson からライセンスを受けています。
- 「日経電子版」© 日本経済新聞社
- 「乗換案内」Copyright © 2009-2011 Jorudan Co., Ltd. All Rights Reserved

次のページに続く

本製品には、以下のソフトウェアが含まれています。
(1) パナソニックにより、またはパナソニックのために開発されたソフトウェア
(2) パナソニックにライセンスされた第三者所有のソフトウェア
(3) The Independent JPEG Group が開発したソフトウェア
(4) Freetype Project が開発したソフトウェア
(5) GNU GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2 (GPL v2) に基づいてライセンスされたソフトウェア
(6) GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2.1 (LGPL v2.1) に基づいてライセンスされたソフトウェア
(7) GPL v2、LGPL v2.1 以外に基づいてライセンスされたオープンソースソフトウェア

上記 (5) および (6) に分類されるソフトウェアについては、それぞれ以下の GPL v2/LGPL v2.1 所定の条件をご参照ください。
GPL v2: http://www.gnu.org/licenses/old-licenses/gpl-2.0.html
LGPL v2.1: http://www.gnu.org/licenses/old-licenses/lgpl-2.1.html
また、上記 (5) および (6) に分類されるソフトウェアについては、多数の人が著作権を保有しています。これらの著作権者の著作権表示については、ソースコードを記録した配布メディアをご参照ください。

これら GPL、LGPL の条件で利用許諾されるソフトウェア（GPL/LGPL ソフトウェア）は、これら単体で有用であることを期待して頒布されますが、「商品性」または「特定の目的についての適合性」についての黙示の保証をしないことを含め、一切の保証はなされません。

パナソニックは、製品発売から少なくとも 3 年間、取扱説明書記載のパナソニックお客様ご相談センターにご連絡いただいたすべての方に対して、ソースコードの提供に必要な物理的コストを上回らない程度の料金と引き換えに、GPL/LGPL ソフトに対応した完全かつ機械で読み取り可能なソースコードを提供します。

上記 (5)、(6) および (7) に分類されるソフトウェアについては、それぞれ製品のホームの設定メニューから「端末情報」→「法的情報」→「オープンソースライセンス」で表示される所定の条件をご参照ください。

さくいん

英数字・記号

あ行

か行

さ行

た行

な行

は行

ま行

や行

ら行